

令和7年度

事業計画書

新砂田保育園

しんほそぐち保育園

ブライト保育園 横浜佐江戸

ブライト保育園 大阪谷町

ブライト保育園 東京入船

ブライト保育園 浦和美園

ブライト保育園 横浜日吉

ブライト保育園 横浜綱島

ブライト保育園 横浜松見町

ブライト保育園 調布仙川

ブライト保育園 福岡高宮

ブライト保育園 福岡東比恵

ブライトこども園 安城桜町

ブライト保育園 名古屋一社

ブライト保育園 大阪歌島

令和 7 年度新砂田保育園事業計画書

I. 保育園の概要

(1) 所在地: 名古屋市緑区砂田2-512

(2) 定員

0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
12	18	20	20	25	25	120

(3) 令和7年度の園児数(4月1日現在)

0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
9	18	24	23	24	24	122

(4) 職員数(予定)

- ・園長 1名 ・主任 1名 ・保育士 14名
- ・パート保育士 5名 ・調理(栄養士) 3名 +2名(パート)
- ・リトミック講師(外部) 1名 ・体操教室講師(外部) 1名 ・英語講師(外部) 1名
- ・嘱託医 2名(内科 1名・歯科 1名) 計 31名

(5) 事業年度 令和7年4月1日～令和8年3月31日

(6) 開園時間 午前7時15分～午後7時15分

(延長保育時間 午後6時15分～午後7時15分)

(7) 年間行事 *別紙参照

(8) 職員会議について

園の円滑な運営と事業推進のため次の職員会議を行う。

- ・職員会議(毎月) ・クラス会議、給食会議(月1回) ・乳児リーダー会議(月1回)
- ・幼児リーダー会議(月に1回) ・定例会議(月に1回) ・各行事職員会議(諸行事前後)
- ・各種係会議(随時) など

(9) 研修会、勉強会(人材育成、保育の質の向上)の取り組み

- ・保育所ニーズに応え、児童福祉・地域福祉の一層の展開を図るため職員の資質向上は極めて重要であり、上部団体・各種団体の開催する研修会・研究会に積極的に参加。
- ・外部のみならず、内部においても各種勉強会(マナー講座、コミュニケーション研修、保育所保育指針研修、食育・救急講習など)を実施。
- ・法人全体の職員を対象とした交流イベント、全体研修(済聖会アカデミー)に参加する。
- ・職員会議にて保育計画を用いて各クラスの現状の発達を発信し、全職員で発達を学んでいく。

(10) 小学校・行政機関との連絡協調

- ・保育所に対する理解を深め、協力、連携を図るため近隣施設との交流強化を行う。
- ・幼保小連絡懇談会の実施 職場体験受け入れる。
- ・近隣の小学校の作品展や学芸会見学を行う。

II. 基本事項

(1) 法人理念

関わるすべての人の「ハッピー」を追及することをもっとも大切な使命とこころえています。

(2) 保育理念

「園児」の「生きる力」(独り立ちし社会の中で生きていく力)の基盤づくりを支援する

＜支援したい姿、力＞

「自分という存在を肯定的にとらえ、自ら学び・考え、主体的に判断・行動し、よりよく問題を解決する力」

＜大事にしたいこと＞

園児一人ひとりを大切にして、愛情を持って保育や給食作りを行い、乳幼児期の心にたくさんの愛情の栄養を与えて自己肯定感に繋げていく。

(3) 保育モットー

「つよく、ゆたかに、キラキラと」

【法人テーマ】

「こどもの視点に立ち、適切で適切丁寧な関りをチームで実現する。～子どもまんなかチーム～」

III. 今年度の園目標、運営目標

＜園目標＞

「子どもの人権と権利を大切にする保育」

- ① 子どもの人権と権利の理解。人権擁護のためのセルフチェックリスト、食育指針を基準に保育の見直しを行い、不適切保育と人権権利の繋がりを学ぶ。
- ② わくわくする保育室を作ろう。遊びや生活の環境構成の見直しをして、子どもが主体となって遊ぶことのできる環境作りを行う。

＜運営目標＞

あたたかな保育はあたたかな保育集団から作られる。常日頃から職員同士のコミュニケーションをとりお互い助け合い支え合っていく。自分達の余裕のなさの矛先が子ども達に向かないように、自分たちも不適切保育の原因とならないようにする。

＜園目標実現のための取り組み、意識すべきこと＞

- ① 子どもたちと向き合う時間を最優先し、時間と心のゆとりを持って、保育（仕事）を楽しむために今までやっていたことの見直し、軽減を図る。（＊行事、委員会、書類、各種ルール、しくみ など）
- ② 人権と権利をまず理解するために、人権擁護のためのセルフチェックリストや食育指針をベースに自分自身やクラスとしての保育を職員会議やクラス会議にて振り返り、話し合いの場を設ける。人権と権利を無視した保育は不適切保育に繋がることを理解する。
- ③ 子どもたちが自ら選択して遊ぶ事のできる環境作りを行うために、棚の置き方を工夫したり、仕切りを使って遊ぶ空間を作り出したりして、遊びの場の環境作りをしていく。
- ④ 自分一人で頑張るのではなく、職員同士お互いを思いやりを持ち支え合ってチームとしての連携を図っていく。
- ⑤ 次世代を担う若手リーダーの育成と中途採用者のフォロー体制を作っていく。園長、主任と現場の中心となる全体リーダー2名を入れて、4名の矢で職員のサポートをしていく。
さらなる風通しの良い園作りを目指す。

◇その他取り組み強化テーマ

- (1) 「より良い保育」「より一層の安全・安心」への取り組み強化
 - ・済聖会各園のノウハウ、ナレッジを共有し、進化させる。
 - ・職員のリスク管理能力高める指導、勉強会などの強化、安全対策ツールの強化。
 - ・マニュアルなどの再確認、整備。特に火災、地震時の対応の強化。
- (2) 給食、食育のさらなる充実を図る ＊「食」へのこだわりの強化
 - ・給食のラインナップ充実(オリジナル献立)。
 - ・園での計画的野菜栽培活動による食育の強化を図る。
 - ・芋ほり、みかん狩りの実施。
 - ・「お弁当箱の日」の継続的实施。
 - ・「ラッキーベジタブルデー」にて食への興味を持てるようにする。
- (3) 保育の「見える化」の継続
 - ・園だより、連絡アプリ、ラーニングストーリー等、毎日の様子などの情報発信ツールの効率的かつ有効なやり方を取り入れる。
 - ・保護者との直接的コミュニケーション機会増とコミュニケーションスキルの向上。また職員の「伝える力」の強化。
- (4) 地域との関わり、貢献の強化
 - ・老人介護施設など近隣各種施設への慰問訪問を実施。
 - ・小学生町探検、中学生職場体験の受け入れ。
- (5) 職員の資質、レベルの向上
 - ・済聖会アカデミー（講演、研修）、保育語ろう会への参加促進

IV. 職員体制、職員育成

- (1) 権限委譲による職員の主体性強化とスピード運営（意思決定、現場展開など）
- (2) 副園長、主任、全体リーダーによる現場指導強化、OJT 強化
- (3) 全体リーダーによる、保育、チーム作り、働き方の向上
- (4) 園内情報（共有事項の強化）、コミュニケーションの活性化
＊一部の事項を除き、全員が同じ情報（量）を持つ、共有する
- (5) 自己申告制（参加したい研修テーマ）による社外研修参加機会の拡大
- (6) 外部に目を向け新たな学びと刺激の機会を持つ（外部園見学、交流など）

V. 地域との連携・地域子育て支援

- ① 地域の子育て支援活動として、定期的に園庭開放や保育室を行い、地域との関係を深める。
- ② 園見学にて子育て支援に繋がる関わりを持つ。
- ③ 地元小中学生向け「町探検」「職場体験」の受け入れ
- ④ 短大および4年生大学保育および調理実習生の積極的受け入れ
- ⑤ 介護施設への慰問訪問や地域活動への積極的参加

令和 7 年度しんほそぐち保育園事業計画書

1・保育園の概要

(1) 所在地：名古屋市緑区細口 2 丁目 8 0 7 番地

(2) 定員 6 0 名

(3) 年齢別入所児童数（令和 7 年 4 月 1 日園児数）

	つばめ (0 歳)	こだま (1 歳)	ひかり (2 歳)	あさひ (3 歳)	のぞみ (4 歳)	のぞみ (5 歳)
定員	6	1 2	1 2	1 0	1 0	1 0
在籍数	2	1 2	1 2	1 2	1 2	1 2

(4) 職員数

- ・園長 1 名 ・主任 1 名 保育士 9 名 ・栄養士 3 名
- ・保育補助 2 名 ・フリー保育士 5 名
- ・体操教室講師（外部） 1 名 英語教室講師（外部） 1 名
- ・委託医 2 名（内科 1 名・歯科 1 名） 計 25 名（令和 7 年 4 月現在）

(5) 事業年度 令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

(6) 開園時間 午前 7 時～午後 7 時
(延長保育時間 午後 6 時～午後 7 時)

(7) 職員会議・その他会議について

(円滑に運営を行うにあたり会議を開催し、計画を持って行事等進める)

- ・定例職員会議（毎月） ・クラス会議（毎月 1 回） ・給食会議（毎月）
- ・リーダー会議（必要に応じて） ・行事会議

(8) 研修会について（保育の質の向上、保育士としてのスキルアップ向上を目指す）

- ・各種団体の開催する研修会・研究会に積極的に参加。（自己申告制導入し、自ら学び意欲的な参加が目的）
- ・内部においても各種勉強会の導入（A E D 講習、エピペン研修・S I D S 研修）を毎月 1 回実施。

(9) 小学校・行政機関との連絡協調

就学児童受け入れ校との連携を図るため近隣施設との交流強化の要望

年長児就学先への連絡

小学校架け橋プログラム実施

2.保育理念・方針・目標

【保育理念】子どもたちの「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくりを支援する

【基本方針】アタマ・ココロ・カラダを育む三位一体興育（興味・体験・感動・気づき）

1. 子どもたちの興味を引き出すより多くの機会を提供する
2. 子どもの思いを受け止める
3. 子どもが自分で経験することを大切にする
4. 子どもが自分で考え工夫することを大切にする

5. 子どもが自分で気づくように言葉かけをする

【保育モットー】「つよく ゆたかに キラキラと」をモットーとしています

「つよく」＊我慢強さ、打たれ強さ、諦めない気持ち、負けない強さ（健全なる競争心）

＊健康増進、健康な体づくり

＊自分で考え、自分で行動する、常にプラス思考

「ゆたかに」＊心の豊かさ、豊かなコミュニケーション、創造性の豊かさ、豊かな感性を育てる

「キラキラと」＊ココロの輝き

＊何か一つでも好きで夢中になれるものを見だし、探究心・持続力・集中力を養い、自分に対して自信を持って輝いている

3. 令和7年度・園目標

＜安心・安全への取り組み＞

- ・早朝安全保育、安全面強化
- ・食の安全

＜保育の質の向上＞

- ・ねらいを持って日々の保育に取り組む
- ・互いに刺激し合い、自分の保育に活かす
- ・食育の充実

＜人材育成・組織開発＞

- ・やりがいのある職場づくり
- ・保育の質の向上のための業務改善

＜その他＞

- ・地域子育て支援への意識強化

4. その他の取り組み

（1）保育関係

- ・園便り、保健便り、給食便り、クラス便り、行事手紙の保護者へ配信。
- ・令和7年度より、請求書管理はルクミーアプリにて保護者へ配信。また、保育者の帳票管理もルクミーを用いての作成。
- ・登降園システム導入
- ・花王オムツのサブすく導入
- ・保育参観、個人懇談を実施し、保護者との連携を図る
- ・インターネット・ホームページによる行事のお知らせ等
- ・Facebookの見える化

（Facebook利用者以外も閲覧できるよう園内に掲示。園内見学、降園時親子と楽しむ時間を提供しFacebookに興味をもってもらえるようにする）

- ・児童の健康管理とし、年2回内科健診・年1回歯科健診、毎月身体測定の実施

＊令和7年度年間行事予定は別紙参照

(2) 給食・食育

- ・園独自の食育指針に沿って食育に全職員で関わり、食を営む力に向け、その基礎を培う
- ・各クラスからの食育案を栄養士と連携し、年齢に合った食育活動を行う
- ・栄養士主体の食育として、愛知県の伝統食を年 10 回、給食提供する
- ・自園栽培により年間計画野菜栽培活動を通して更なる食育の強化（自然への関わり・関心を多くもつ）また、クッキング・栽培・食事の 3 つの柱をテーマに年齢にあった食育の提供と導入
- ・米の栽培に関しては一年を通してバケツ稲作りを行う（バケツの個数、削減）
- ・野菜の栽培は幼児各クラス 1 種類ずつ行い、野菜の特徴に気づき、愛着をもち世話をする喜びが味わえ、収穫の期待感を高め、食に対する感覚を豊かにする
- ・年長児、就学に向けて給食配膳の練習実施予定
- ・お味見当番導入(子ども達が順番に給食の味見をおこない、食について自ら感じたことをクラスにて発表。食することへの意欲・興味を引き上げ、食を通して思いを伝える力を養う)
- ・「お弁当箱の日」の継続・季節感を感じられるオリジナルお弁当の提供
- ・安心、安全な食の提供の強化（誤飲・誤食を完全に防ぐ）
- ・食育計画の見直しとスキルアップ
- ・食に関する P O P 掲示を引き続き行い食への関心を広げる

(3) 職員体制、職員育成

- ・4、5 歳縦割り保育も取り入れつつ、年齢担当保育士 2 名配置。年齢にあった保育を進めながら縦割保育のよさも活かした保育運営を行う
- ・保育士配置基準を満たし尚且つ、手厚く人員配置を行うことで丁寧な保育を目指す
- ・経験豊富な職員が若手職員の育成に努める
主任、ミドルリーダー中心に、新入職員や若手職員の人材育成に努める
主任は現場の意見を取りまとめ、職員が円滑に業務遂行できるようサポートする
- ・職員の定着により、安心して皆が働ける環境作りに努めつつ、新たなことへのチャレンジ精神を一人ひとりが持ち、保育の質の向上、チーム力向上に向けて取り組む。
- ・産育休明け又は産休入りの職員への配慮を職員皆で行い、それぞれが安心できる環境の確保に努める
- ・自己啓発活動表作成（園目標・方針から個々の目標を明確にし、スキルアップのための計画・実行・評価・改善を行う）

(4) ・安心、安全対策、防災関係

- ・安全教育への取り組み強化（外部との連携を図り、専門家による指導を実施予定）
職員が安全への意識を高め、保育の中に安全教育を盛り込み、子ども達自身が理解する
- ・安全への取り組みを保護者へ発信する（FB・園内掲示・手紙配信等）
- ・安心安全保育を目指すうえで危険回避力スキルを上げるために危険予知力をつける（気づきのメモ導入を行い、他者が気づく危険を知り、危険から子どもを事前に守るスキル力アップを目指す）
- ・具体的な避難訓練の実施（子ども自身が身を守る訓練導入）
- ・不審者訓練実践実施（様々な場面を想定しながら行う）
- ・災害時、避難所への避難の仕方、避難食の確保、避難食提供マニュアルを全職員把握

- ・年に1回避難食の実施、提供（ビニール袋での調理法を実際に行い避難時に備える）
- ・園独自のAED講習会、エピペン講習会、S I D S研修を毎月1度開催し、全職員が対応できることを目指す（様々な事故ケースを想定し研修を実施・疑問や課題点は職員会議等で共有、討議し改善に努める）
- ・完全うつ伏せ寝の禁止の徹底（保護者向けリーフレットあり）
- ・アレルギー児対応の仕方を再認識し、安全な環境下での除去食対応を行う

（５）・地域交流

- ・地域の方への挨拶運動の継続
- ・地域小学校への訪問希望の申し入れ（小学校の見学等）
- ・小学校PTA主催安全駆け込み場所として提供。園の子ども達の安全を守ると共に地域の子どもの安全に協力の継続
- ・保育士、栄養士保育園実習の受け入れ
- ・近隣介護施設との交流（年6回実施予定）

（６）子育て支援開催

- ・年間指導計画に基づき、地域に根付いた保育園を目指す
- ・保護者同士の交流の場となるよう、サポートする
- ・年2回給食試食会実施予定（6月・11月土曜日）
- ・保育士は、最新の子育て事情や技術を習得し、保護者へのアドバイスの質を高める
また、企画内容により、保育士の学びの場となるよう、子育て支援への参加を強化する
- ・

●年間スケジュール
(4月～9月)

月	行事	保護者参加行事
4月	1日(火)～4日(金) 希望保育 7日(月) 始業式 7日(月)～11日(金)慣らし保育 16日(水) 誕生会 24日(木) 避難訓練	5日(土) 入園式
5月	14日(水) 誕生会 22日(木) 避難訓練 29日(木) 不審者対策訓練	9日(金) 親子遠足(3～5歳児) ※0～2歳は通常保育 個人懇談会 2歳児 28日(水)～5月30日(金)
6月	5日(木) 歯科健診 11日(水) 誕生会 19日(木) 避難訓練	個人懇談会 0歳児 2日(月) 3日(火) 1歳児 4日(水)～6日(金) 14日(土) 保育参観(3～5歳児)
7月	1日(火)水遊び開始 午睡開始(4・5歳児) 1日(火)プラネタリウム見学 (5歳児)未定 7日(月)七夕会・誕生会 10日(木) 避難訓練 19日(土) 夏のお楽しみ会(5歳児) 26日(土) 夏のお楽しみ会 予備日	
8月	9日(土)～16日(土) 希望保育 20日(水) 誕生会 21日(木) 避難訓練	
9月	1日(月) 総合避難訓練 4日(木)～8日(月) 幼児作品展 8日(月)～11日(木) 乳児作品展 10日(水) 誕生会 11日(木) 内科健診	

(10月～3月)

月	行事	保護者参加行事
10月	8日(水) 誕生会 16日(木) 避難訓練 23日(木) 不審者対策訓練	25日(土) 運動会 午前：乳児クラス 午後：幼児クラス *予備日 11月1日(土)
11月	5日(水) 誕生会 13日(木) 避難訓練	11日(火)・18日(火) 体操教室参観(3～5歳) ※自由参加 個人懇談会 3歳児 26日(水)～28日(金)
12月	6日(土) 避難訓練 19日(金) クリスマス会・誕生会 20日(土)～27日(土) 希望保育 29日(月)～31日(水) 年末休園	個人懇談会 4・5歳児 1日(月)～5日(金) 13日(土) 乳児保育参観
1月	1日(木)～3日(土) 年始休園 5日(月)～7日(水) 希望保育 8日(木) 避難訓練 21日(水) 誕生会 22日(木) 不審者訓練	
2月	3日(火) 節分 18日(水) 誕生会 20日(金) 引き渡し訓練 26日(木) 避難訓練 保育まつり(5歳児)	21日(土) 生活発表会(3,4,5歳児)
3月	3日(火) ひな祭り会・誕生会 5日(木) 避難訓練 10日(火) お別れ会 12日(木) 内科健診 お別れ散歩(日程未定) 23日(月)～31日(月) 希望保育	21日(土) 卒園式(5歳児のみ)

令和 7 年度 事業計画書

ブライト保育園 横浜佐江戸

1. 保育園の概要

(1) 所在地：横浜市都筑区佐江戸町 2089-1

(2) 定員

0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
6	8	10	12	12	12	60

(3) 令和 6 年度の園児数（想定）

0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
3	8	10	12	10	11	54

(4) 職員数

役職	園長	主任	保育士	保育補助	事務	調理師	栄養士	嘱託医	合計
常勤	1	1	8			1	1		12
非常勤			7	0	1	1		2	11

(5) 事業年度

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

(6) 開園時間

平日 7 : 0 0 ～ 2 0 : 0 0

土曜日 7 : 0 0 ～ 1 8 : 0 0

(7) 職員会議

会議名	出席者	頻度
昼	クラスと調理室から 1 名	毎日
職員会議	正職員	月 1 回
非常勤職員	園長、主任、非常勤	年 4 回
運営	園長、主任	随時
リーダー	園長、主任、乳・幼児リーダー	月 1 回
係	担当	随時

行事	担当	随時
乳児会議	主任、リーダー、乳児担任	月 1 回
幼児会議	主任、リーダー、幼児担任	月 1 回
給食会議	正職員	月 1 回
ケース	関係者	随時

(8) 人材育成、保育の質向上の取り組み

外部講師を招き、チーム力をつけるための研修を受ける
自園について必要な事を職員全体で考えていく

(9) 小学校、行政、地域との連携

都田西小学校との年長交流、幼保小との研修参加、療育利用児についての情報交換など連携が取れるようにする。

2. 保育目標

「こころの根っこを育てよう」

- ・たくさんの成功体験
- ・自己肯定感を高めよう
- ・自分を好きでいられる
- ・笑顔で楽しもう
- ・相手と同じ気持ちになり、共感する

3. 今年度の重点的な取り組み

チームワーク作り（同じ方向を向いて、一人はみんなのためにみんなは一人のために…）

【ブライト保育園大阪谷町 令和7年度事業計画書】

1. 基本的事項

① 保育理念

- ・関わるすべての人の「ハッピー」を追求する
- ・仲良しの心・思いやりの心 「心の豊かさ」を育てる保育の実現
- ・様々な体験を通じ、たくさんの感動を味わい、興味・関心を持ち 「生きる世界」を広げる。
- ・新時代に生きていく子ども達の「生きる力」を育てる保育の実現

② 保育方針

- ・児童福祉法及び指針の規定を遵守し、「アタマ・ココロ・カラダ」を育て、生きる未来を創り出す力の基礎を培う。
- ・集団生活において、自立した正しい生活習慣、集団のルールを身に付ける。
- ・友達との関わりの中で、情緒豊かでやさしい子を育てる。
- ・様々な体験を通して興味・関心・感動を深め、より広い視野を持てるよう導く。
- ・家庭と保育園の連携・協力・理解を図り、子ども達の成長の喜びを共有しつつ相互の信頼関係を築く。

保育方針に基づく年間目標（年齢別のねらい）

〈目標〉

- 0歳 一人ひとり欲求を満たしてもらうことで、特定の大人との信頼関係や情緒的絆を形成する。
（運動面の発達が著しくなり、自分の意志や欲求を伝えようとする。）
- 1歳 歩けるようになることで行動範囲を広げ、色々な物に興味を持ち、遊ぶ楽しさを知る。
（大人との関わりにより言葉の獲得をし、周囲の友達への興味を持つ。）
- 2歳 基本的運動機能の獲得に伴い、身の回りのことを自分でしようとする。
（語彙も増え、自己主張しながら友達との関わりを持ち楽しく遊ぶ。）
- 3歳 様々な動作や運動を十分に経験することで、身体感覚を高め、基本的な生活習慣を身につける。（言葉の獲得を通し友達との関わりを深め、ごっこ遊び等を楽しむ）
- 4歳 日常生活に必要な決まりを守り、生活習慣が身に付き自立する。
自己主張を深める中、自己主張したり、相手の主張を聞くことで思いやる心を育む。
色々な素材や自然物などに興味を持ち、遊びに取り入れる。
（活動的に全身を使いながら、様々な遊具や遊びに挑戦する。）
- 5歳 友達とのつながりを深め、色々な活動を通して自立と自信を養う。様々な体験を通して生活経験の範囲を広げ、進んで集団活動に参加し、自主・強調の態度を身に付ける。

③保育内容及び保育計画

保育内容

子どもや保護者の不安をなくすよう十分な関わりを持ち、信頼関係の構築を図る。

〈内容〉

1. 生命の保持および情緒の安定

一人ひとりの子どもの健康状態や発達状態を的確に把握し、異常を感じた場合は速やかに適切な対応をし、家庭との連絡を密にしておく。また、清潔で安全な環境を整え、子どもの生理的欲求を満たし、意欲的に生活ができるよう適切な援助をする。

一人ひとりの子どもの欲求を適切に満たし、気持ちを受容し共感しながら、子どもとの継続的な信頼関係を築く。また、信頼関係を基盤に主体的に活動し、自発性や探索意欲を高め、自信を持てるよう適切に働きかけ、バランスや調和の取れた活動内容にする。

2. 心身の健康・安全

様々な活動・戸外遊びを楽しみ、十分に身体を動かし楽しんで取り組む。健康的な生活リズムをみにつけたり、身の回りを清潔にし、生活に必要な活動を自分で行う。

自分の健康に関心を持ち、病気の予防を行い、危険な場所や災害時の行動を知り、安全に気を付ける。

3. 人との関わり、信頼関係

安心できる保育士との関係を基に、身近な大人や友達に関心を持ち、親しみを持って自ら関わろうとし、共に過ごすことの喜びを味わう。自分で考え、行動し、自分で出来ることは自分です。自分の思ったことを相手に伝え、相手の思っていることに気づき、一緒に活動する楽しさを味わう。友達と一緒に活動する中で共通の目的を協力し合ってやり遂げようとする気持ちを持つと共に、決まりの大切さに気づき守ろうとする。

異年齢や様々な友達と関わり、思いやりや親しみを持つ。

4. 周囲の様々な環境

身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持ち、自ら関わり、生活に取り入れようとする。安心できる人的及び物的環境の下で五感等の働きを豊かにする。身近な動植物に親しみを持ち、いたわったり、大切にしたり、育てたり、味わうなどして、生命の尊さに気づく。生活の中で、様々な物、道具に興味や関心を持ち、考えたり、試したりする。日常の中で数量・図形・簡単な標識や文字に関心を持つ。

5. 言葉での表現

保育士などの関わりや話しかけにより、自ら言葉を使おうとしたり、ごっこ遊びをする中でことばのやり取りを楽しむ。保育士や友達の言葉や話に興味や関心を持ち、親しみを持って聞いたり話したりする。経験したり、感じたり、考えたことを自分なりに言葉で表現する。生活の中で必要な言葉が分かり、したいこと、してほしいことを言葉で表現する。親しみを持って日常の挨拶をし、いろいろな体験を通じてイメージや言葉を豊かにする。絵本や物語などを興味を持って聞き、想像する楽しさを味わう。

6. 豊かな感性や表現力を育む

水・砂・土・紙・粘土など様々な素材に触れ親しみ、工夫して遊ぶ。保育士と一緒に歌ったり、手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かして遊んだり、楽器にも触れ親しむ。生活の中で様々な音・色・形・手触り・動き・味・香りなどに気づいたり、感じたりして楽しむ。様々な出来事の中で、イメージを豊かにし、感動したことを伝え合う楽しさを味わう。描いたり、作ったりすることを楽しみ、遊びに使ったり、飾ったりする。自分のイメージを動きや言葉で表現したり、演じて遊んだりする楽しさを味わう。

保護者に対して

保護者の意向を受け止め、子どもと保護者の安定した関係に配慮しつつ、保育園の専門性を生かした援助に努める。

保育計画

〈保育課程〉

子どもの育ちに関する長期的見通しを持って適切に展開し、子どもの生活の連続性や発達の様子に留意する。

0歳 一人ひとりの思いに寄り添うことで、信頼関係を育み情緒豊かな保育を行う。

1歳 安全で安心できる環境の中で、探究心を持って楽しく遊べる保育を行う。

2歳 「自分で～」を見守られることで自信を持つ。友達としっかり関わって遊べる保育を行う。

3歳 言葉の獲得や、「なんで？」を答えてもらうことで、精神的安定を図り、友達との関わりを深める。

4歳 自己主張を受け止めてもらうことで、友達にも思いやりを持ち、様々な活動や遊びに挑戦することが出来る保育を行う。

5歳 感じた事や思ったこと、想像したことなどを工夫し、様々な方法で表現出来る様表現する喜びを知らせ、想像豊かになるよう配慮する。

2. 園児数・保育士配置

クラス	夢	虹	月	星	宙	華
年齢	(0歳児)	(1歳児)	(2歳児)	(3歳児)	(4歳児)	(5歳児)
定員	3名	10名	12名	15名	15名	15名
在籍園児数	3名 (最大8名)	10名 (最大12名)	12名	15名	15名	15名
常勤保育士 配置	2名	3名	2名	1名	1名	1名
				フリー 4名		
パート	3名が交替で出勤					

園児数 合計 70名

職員数 合計 24名

- ・常勤職員・・・園長1名 主任1名 保育士15名 栄養士2名
- ・非常勤職員・・・保育士3名 支援員0名 調理師0名 無資格保育補助2名

3. 保育時間

午前7時00分～午後7時00分

(延長保育時間 午後6時00分～午後7時00分)

4. 給食・保健衛生

- ・食育計画に基づき、季節感を感じられる食材を取り入れ、和食中心のメニューを提供する
- ・アレルギー対応として、卵・乳の除去食を徹底管理のもと提供する
- ・食育活動を各クラス月に1度は計画的に行う
- ・子どもの食への興味や、好き嫌いなどを把握するためにも、栄養士が給食時に各クラスに入り、直接子ども達の様子を見たり、園児と触れ合う機会を持つ
- ・毎日給食の展示を行い、保護者にも昼食・おやつを見て頂く
月1回人気メニューのレシピの公開
- ・毎月 園長、保育士、栄養士の細菌検査の実施

5. 健康管理

(1) 園児

- ① 小児科 年2回(6月・11月)園嘱託医による健康診断
- ② 歯科 年1回(6月)園嘱託医による歯科検診
- ③ 毎月 身長・体重から肥満度チェックを行う

(2) 職員

- ① 定期健康診断 年1回の健康診断を予定
- ② 検便 毎月「赤痢菌」「サルモネラ菌」「O-157」「ノロウイルス」の検査の実施

6. 安全対策

- ・避難訓練、不審者対策訓練、総合避難訓練等、火災・地震・不審者の対応について月一回マニュアルに従い、園全体での避難訓練を実施する
- ・避難経路となるビル内の階段での移動を、日頃より体験・練習する
- ・防犯対策として玄関はオートロックを配し、不審者の侵入を防ぐ
- ・警備会社に防犯警備を依頼し、安全を計る。

7. 子育て支援

- ・個別面談を通じ、育児、食育等に対する保護者の声を聞き、アドバイスや励ましを行う
- ・登降園のみならず、いつでも相談に来られた保護者に対応できるようにする
- ・にこにこ子育ての通信や広場の開催を充実させる
- ・外部や地域の子育て支援を強化するよう計画を立てる（地域支援→園児獲得になる）

8. 行事予定

4月	進級式・入園式・誕生会 避難訓練	10月	衣替え・不審者対策訓練・誕生会 運動会・避難訓練
5月	春の遠足（幼児）・誕生会 避難訓練	11月	秋の遠足（月・星・宙・華） 避難訓練・誕生会・内科健診
6月	衣替え・歯科検診・内科検診 避難訓練・誕生会・不審者対策訓練	12月	保育参観（月・星・宙・華）・誕生会 避難訓練・クリスマス会
7月	七夕会・誕生会・保育参観 夏祭り・避難訓練	1月	餅つき・誕生会・避難訓練 クラス懇談会（夢・虹）
8月	避難訓練・誕生会	2月	節分（豆まき）・誕生会 不審者対策訓練・生活発表会
9月	総合避難訓練・誕生会・夕涼み会（華） キラキラの会（華）	3月	総合避難訓練・ひな祭会・お別れ遠足 誕生会・お別れ会・卒園式

【ブライト保育園東京入船 令和7年度事業計画書】

1. 保育所の運営

(1) 定員 38名

(2) 年齢別入所定員数

虹(1歳)	月(2歳)	星(3歳)	宙(4歳)	華(5歳)	合計
8名	8名	8名	7名	7名	38名

(3) 令和7年度の園児数(4月1日現在)

虹(1歳)	月(2歳)	星(3歳)	宙(4歳)	華(5歳)	合計
8名	8名	6名	3名	4名	29名

(4) 職員数

- ・園長…1名
- ・保育士…5名
- ・パート保育士…3名
- ・調理(栄養士)…1名
- ・嘱託医(内科)…1名

(5) 事業年度 2025年4月1日～2026年3月31日

(6) 開園時間 午前7時30分～午後7時30分

(延長保育時間 午後6時30分～午後7時30分)

(7) 年間会議

園の円滑な運営と事業推進の為、随時必要な会議を執り行う。

- ・職員会議…毎月
- ・給食会議、献立会議…毎月
- ・行事会議…諸行事前後
- ・昼ミーティング…週1回

(8) 研修会、勉強会(人材育成、保育の質の向上)のための取り組みを行う

- ・子ども主体の保育とは
- ・不適切保育とは
- ・保護者(地域支援)について

(9) 進級説明会の実施

各クラス順次「保護者面談」と併せて実施。

2. 安全管理・防災・防犯

- ・避難訓練 年12回
- ・消火訓練 年12回
- ・引き取り訓練 年2回
- ・不審者対応 年2回
- ・防災説部保守点検

- ・消防署への協力、報告
- ・非常用飲料水、食料の確保、点検

3. 処遇

(1) 保育内容

- ・基本的に 1 歳児、2 歳児、幼児クラスに分かれて保育を行う。各年齢環境設定を日々検討しながら子どもが主体的に遊べるように配慮をしていく。生活リズムも個々に合わせて無理強いをせず、子ども自身の思いで行動できるようにする。乳児に関してはゆとりのある担当制を目指す。
- ・行事に関しては日々の生活の発表の場と考え特別な日にしないようにする。また地域のかたとの繋がりが持てる機会と捉え、積極的に働きかけを行う。
- ・昨年度同様音やリズムに親しみを持てるよう、全身で表現する事を目的としダンスの時間を設け定期的に取り組んでいく。

(2) 特別保育事業

- ・延長保育促進事業
- ・とうきょうとすくわくプログラムを利用して身近な物へ対する探求活動を行う。

(3) 実施した主な行事

別紙「年間行事予定表」参照

4. 給食の実施状況

- ・手作りにこだわり、季節・行事を感じられる和食中心の献立を実施する。
- ・アレルギー児にはアレルギーの無い物を探しメニューによって取り入れていく。また代替え提供が出来るように柔軟に献立を考える。
- ・献立表、給食だよりを月 1 回発行。
- ・食事の写真をルクミー・ドキュメンテーション「今日の給食」にて毎日送信。

5. 子育て支援・保護者支援

- ・昨年に引き続き保護者支援が必要なご家庭には細やかな対応を行い保護者、子ども両方の安全の確保に努める。延長保育や土曜保育の申請など柔軟な対応をする。
- ・保護者参観・各行事を通して子どもたちの成長を保護者に伝え、成長の喜びを共有する。
- ・地域の子育て中の保護者向けに「給食試食会」「栄養士による相談会」「親子参加イベント」などを開催し、子育ての不安軽減や遊びの場を提供する。

6. 健康管理の実施状況

(1) 児童

① 小児科検診

1 歳児 毎月 1 回 園嘱託医による健康診断を実施

2 歳児～5 歳児 年 3 回 園嘱託医による健康診断を実施

② 歯科検診

年 2 回（6 月・11 月） 歯科医による歯科検診を実施

(2) 職員

① 定期健康診断

年 1 回 全職員健康診断を実施

② 検便

毎月「赤痢・サルモネラ菌」「病原性大腸菌」

10 月より「ノロウイルス」の検査も追加し、専門業者に依頼し実施

2025年度ブライト保育園浦和美園事業計画書

I. 保育園の概要

(1) 所在地：埼玉県さいたま市緑区下野田509番地

(2) 定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
5	10	15	20	20	20	90

(3) 令和5年度の園児数（4月1日現在）

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
4	10	16	20	20	20	90

(4) 職員数（4月1日現在）

- ・園長 1名 ・主任 1名 ・保育士 12名（うち1名育児休暇取得中・5月復帰）
- ・非常勤保育士 7名 ・保育補助 2名
- ・調理 3名（うち1名育児休暇取得中・5月復帰）・栄養士1名
- ・嘱託医 2名（内科 1名・歯科 1名） 計 29名

(5) 事業年度 2025年4月1日～2026年3月31日

(6) 開園時間 午前7時00分～午後8時00分
(延長保育時間 午後6時00分～午後8時00分)

(7) 年間会議

園の円滑な運営と事業推進のため次の職員会議を行う。

- ・園内会議（適宜 年間行事予定表参照）園長・主任保育士・常勤全員
- ・運営会議（月1回）園長・主任保育士
- ・処遇改善会議（月1回）園長・担任保育士
- ・乳児会議幼児会議（月1回）園長・クラス代表保育士
- ・リーダー会議（月1回）園長・主任保育士・乳幼児リーダー保育士
- ・給食会議（月1回）園長・給食職員
- ・行事職員会議（係により年数回）園長・主任保育士・担当保育士
- ・誕生日会会議（係により年数回）園長・主任保育士・担当保育士
- ・安全管理会議（月1回）園長・主任・乳幼児サブリーダー

(8) 給食

- ・1 - 2歳児 午前おやつ、昼食、午後おやつ
- ・3 - 5歳児 昼食、午後おやつ
- ・延長児 補食
- ・アレルギー児（宗教等家庭的事由含）への除去対応
- ・食育活動（植物栽培・食べ方・クッキング等）

(9) 防災安全

- ・避難訓練 年 1 2 回
- ・消火訓練 年 1 2 回
- ・引き取り訓練 年 2 回
- ・不審者対応 年 2 回
- ・防災設備の保守点検 年 2 回
- ・消防署への協力、報告（消火訓練協力予定）
- ・自主点検
- ・法定点検
- ・非常用飲料水、食料の確保、点検

(1 0) 保健衛生

- ・園児定期健康診断 年 2 回
- ・園児定期歯科検診 年 1 回
- ・職員健康診断 年 1 回（常勤職員）
- ・職員インフルエンザ予防接種 年 1 回（全職員）
- ・検便検査 年 1 2 回（全職員）調理職員・調乳担当職員はロタウイルス検査（年 6 回）
- ・感染症拡大防止対策
- ・園児身体測定 年 1 2 回

(1 1) 研修会、勉強会（人材育成、保育の質の向上）の取り組み

- ・全園研修会
- ・園長会
- ・給食研修
- ・救命救急研修
- ・その他必要に応じて外部研修に参加
- ・子ども主体の保育について勉強会
- ・危機管理に対する研修
- ・アレルギーに対する勉強会・講習会

(1 2) 小学校・行政機関との連絡協調

- ・保育所に対する理解を深め、協力、連携を図るため近隣施設との交流強化
- ・幼保小連絡懇談会の実施
- ・社会福祉協議会に参加し近隣の情報収集を行う。
- ・近隣中学校の職場体験の受け入れ（7月に3日間実施予定）

(1 3) 子育て支援・地域支援への取り組み

保育園への親しみを持ってもらい、地域で子育てする保護者へ寄り添い、支援する場となる

- ・園庭・保育室開放（月 1 回ずつ/年 1 2 回実施）
- ・ベビーマッサージ・ヨガ・リラクゼーション（年 1 2 回・外部講師による教室開催）
- ・ビジョントレーニング（年 6 回・外部講師による教室開催）
- ・心理士（委託）によるパパママ心理相談（月 1 回ずつ/年 1 2 回実施）

(14) 面談

2025 年度の園内テーマ “保育の丁寧を考え、子どもをまんなかにする保育について”

や働きやすい働きがいのある職場にするために面談を行ない、一人ひとりと向き合う新入職員と定期的に面談を行ない心の健康を大切に、勤務に対する不安や職員間の悩みなどのサポートを行う

- ・施設長面談（年3回） 園長・全職員対象
- ・主任面談（年2回） 主任・全職員対象
- ・新入職職員面談（月2） 主任（2週に1回）・園長（月末に1回）

Ⅱ. 保育目標

(1) 基本方針

- ・法人の保育理念、保育方針を踏襲し、前年度の自己評価による改善を実施し、「子どもを中心に置く」保育の実現に努める。
- ・より良い子育て環境を地域全体で作っていくために地域支援活動にも引き続き力を入れて計画をする。在園児のみならず子育て中の家庭と園との関係を深め強くしていく。
- ・保護者に日々の保育の様子と子どもの育ちを活動を通じて伝え、園だよりやお知らせの中で写真を掲載して楽しさを共有できるようにする。
- ・職員のモチベーションアップのために面談を適宜実施し、個々のやりたい事や目標を知り達成のための助言や手伝いをしていく事で人材の定着・育成に努める。

(2) 保育目標

- ・自己肯定感が高く、自分や周りの人を信じて愛せる子どもになるようにする。
そのために子どもをそのまま受け止めて寄り添いながら成長の手助けをする保育を行う。
- ・安心できる信頼関係の中で(適切な環境)、子ども自身が選び（主体的な取り組み）、自分で取り組み（能動的な集中力）、最後まで責任を持った行動が出来る(社会的自立)環境を整える。

Ⅲ. 今年度の重点取り組みテーマ

“保育の丁寧とは？子どもを真ん中にする保育について考える”

《子どもを主役にする保育とは？》

- ・日々の保育を振り返り、子どもが主役になっているか、主体的に関わりができているかを考える。
- ・毎月の処遇会議や乳幼児会議を通じて、いっしょに働く職員の保育を知り、自身の保育を考える機会を作る。
- ・今年度に各自で目標を立て、一人ひとりのモチベーションが上がる働き方を考える。
- ・子どもを主体とする保育に実際に触れる機会を作る。

《丁寧な保育を行う》

- ・子ども一人ひとりをよく観察し、興味や関心を理解する。
- ・子どもが遊びに集中出来る環境を整備する。
- ・子どもが自ら選び、行動できる保育を目指す。
- ・職員が丁寧なふるまい・言葉遣いを意識することで子どもの見本となるようにする。
- ・時間には常に余裕を持ち、落ち着いて行動できるように心がける。

《安心・安全な保育を行う》

- ・慣れによる間違った安心感を持たないように注意事項を確認する機会を職員会議で話し合う。
- ・職員、保護者共に「子どもが安心・安全に過ごせる環境とは」という観点・意識を持ち、危機管理について話し合う。
- ・感染対策・防災対策への取り組みについて、マニュアルを作成し、職員間の共有することで、もしもに備えた安全面を高める。

令和7年度 ブライト保育園横浜日吉 事業計画書

I. 保育園の概要

(1) 所在地：横浜市港北区日吉 5-21-1

(2) 定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
6	10	8	12	12	12	60

(3) 令和7年度の園児数（4月1日現在）

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
6	10	10	12	12	11	61

(4) 職員数（予定）

- ・園長 1名 ・主任 1名 ・保育士 常勤 13名 非常勤 5名
- ・保育補助 2名 ・調理（栄養士）2名（調理師）1名
- ・事務（パート） 1名
- ・嘱託医 1名（小児科） ・嘱託歯科医 1名 計 26名

(5) 事業年度 令和7年4月1日～令和8年3月31日

(6) 開園時間 午前7時00分～午後8時00分

（延長保育時間 午前延長：午前7時00分～午前7時30分

午後延長：午後6時30分～午後8時00分）

(7) 職員会議・その他会議について

園の円滑な運営と事業推進のため計画的に次の職員会議を行う。

- ・定例職員会議（毎月1～2回） ・クラス会議（月1回） ・運営会議（毎月1回）
- ・乳児会議、幼児会議（月1回） ・行事職員会議（諸行事前後） ・1対1MT
- ・リーダー会議（年4回） ・非常勤職員会議（随時） ・給食会議（毎月）等

(8) 研修会、勉強会（人材育成、保育の質の向上）の取り組み

- ・保育所ニーズに応え、児童福祉・地域福祉の一層の展開を図るため職員の資質向上は極めて重要であり、上部団体・各種団体の開催する研修会・研究会に積極的に参加。
- ・横浜市のキャリアアップ研修への積極的な参加の促進を図るとともに、自主的な申出による参加を促せるシステムを構築。また、研修で得たものを園内に報告しながら相互の学びとなる工夫をする（職員会議、乳児会議、幼児会議などでの報告会）
- ・外部のみならず、内部においても各種勉強会（保育についての勉強会・嘔吐処理対応研修・食育研修・など実施）

(9) 小学校・行政機関との連絡協調

- ・保育所に対する理解を深め、協力、連携を図るため近隣施設との交流強化
幼保小連絡懇談会への参加
- ・特に学区である「横浜市立矢上小学校」との連携（年長児の交流会、運動会の会場として使用など）

Ⅱ. 保育目標

（１）保育目標（方針）

【ミッション】

関わるすべての人の「ハッピー」を追及することをもっとも大切な使命と捉えています。
「園児」の「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくりを「アタマ・ココロ・カラダ」の三位一体“興育”を通じて支援する。

子どもたちの「生きる力を育む」

- 「生きる力」とは・・・①自分に対する「自信」（自己肯定感）
②自ら考え、自ら行動する（考え抜く力、前に踏み出す力）
③豊かなコミュニケーション
④豊かな感性、創造性の豊かさ
⑤仲間と関わる（チームワーク）力

【保育目標】

- Ⅰ 自分の思いを表現する
- Ⅱ 自分で積極的に「ヒト、モノ、コト」に取り組む
- Ⅲ 自分で考え、工夫し判断する
- Ⅳ 他者の思いに気づき、他者の思いを受け止めていく

【保育の関わり方】

- ① 子供の思いを受け止める（ストローク行動を大切に）
⇒一人ひとりを大切に思い、安心できる大人（職員）に守られる心地よさを感じ、人が人を信じて生きていく土台を作る。
- ② 見守り、認める保育の実践
⇒充分な見守りの中で経験をさせる。道徳心（知）・体の動かし方（体）、そうならないための知恵（知）を学ぶ。
- ③ 一人ひとりへの丁寧なかかわり（言葉・所作）
⇒一人ひとりを知る・・・子供が楽しむこと、喜んでいることを楽しみ共感し寄り添う保育
- ④ 子供が自分で考えるきっかけを作る言葉掛け

Ⅲ. 今年度の重点的な取り組み

『 チーム保育 』

保育者一人ひとりの得意や個性を生かしながら、子どもたちをチーム全体で支える「チーム保育」を推進します。日々の保育や職員間の対話を通して、子どもの姿を共有し合い、共通理解を深めることで、保育の質を高めていきます。

また、職員が安心して意見を出し合い、互いに学び合える関係性を築くことで、働きやすい職場環境づくりにもつなげていきます。保育者一人で抱え込まず、みんなで支え合う体制を大切に、チームとしての力を子どもたちの育ちに還元していきます。

具体的取り組み

- 幼児・乳児それぞれで定期的に「保育ミーティング」を行い、子どもの育ちや保育の方向性を共有
- 園内での職員間のコミュニケーションを促進し、互いに学び合える風土をつくる
- 曜日ごと・時間帯ごとに役割分担を明確にし、見通しを持ってチームで動ける体制を整える
- 行事や日々の保育の振り返りを定期的に行い、園全体で改善・成長していく文化を育てる

Ⅳ 保育のテーマ

『 子どもまんなか保育 』

子ども一人ひとりの気持ちや育ちに丁寧に寄り添い、「こどもがまん中」にいる保育の実現を目指します。そのために、子どもの主体性を大切にした自由保育や異年齢保育、乳児クラスでの担当制保育を段階的に取り入れていきます。日々の生活や遊びの中で自分で選び、考え、行動できる環境づくりを進め、子どもが自分らしくいられる場を保障します。また、保育者同士の対話や共通理解を深める場を大切にし、チームとしての保育力の向上にも努めます。

具体的取り組み

- 朝の会を「サークルタイム」の形にし、子どもと一緒にその日の活動を考える
- 自由保育の中で子どもがやりたいことを自分で選び、異年齢の友だちと関わる機会を増やす
- 食事や睡眠などの生活場面においても、子どものリズムに合わせた保育を行う
- 0・1 歳児は担当制保育を導入し、安心できる大人との関係の中で丁寧に関わる

Ⅴ 安全・安心への取り組み

- 不適切な保育への取り組み
子どもにとっての保育とは～園内研修で保育を語り合う場を設ける。
「不適切保育チェックリスト」を活用し、定期的なセルフチェックを行う。
- 済聖会各園のノウハウ、ナレッジを共有し、進化させる
- 職員のリスク管理能力を高める指導、勉強会の開催
- ヒヤリハットの活用・気付きのメモの活用
- 避難訓練計画の見直し
- 初期消火研修
- 救命救急・AED 研修

Ⅵ 食への取り組み

- 安心・安全な給食の提供。
- 完食を目指さず、美味しい・楽しい給食を目指す。
- 保護者向け給食試食会（栄養指導、食育指導も兼ね）の継続実施と人気給食メニューのレシピ情報の発信
- 保護者アンケートの実施

- ・給食コーナーをエントランスに設置し発信していく。質問箱の設置
- ・各クラスの食育年間計画の作成・実施
- ・野菜の栽培の実施
- ・お弁当箱の日
- ・ラッキーベジタブルDAY
- ・三大栄養素（年長児）
- ・職員へのアレルギー対応、誤飲誤嚥の危険性の周知の徹底・勉強会

VII 「見える化」のより一層の推進、強化

- ・園だより、連絡帳、るくみードキュメンテーション、ホームページなどの情報発信ツールにおける情報発信の定着化。
- ・保護者との直接的コミュニケーション機会増とコミュニケーションスキルの向上
- ・るくみアプリの活用➡おたより配信・欠席連絡・身体測定結果配信、子どもの様子
- ・るくみ写真販売の強化

VIII 職員体制、職員育成

- ・スピード運営⇒明確な意思決定、現場展開。
- ・仕事の効率化。
- ・リーダー層の育成・リーダーm t の活性化。
- ・職員間での情報共有の徹底。
- ・年を通してのミーティングの定着化。
- ・現場主体の柔軟性のあるコミュニケーションの活性化。
- ・各係の活動の明確化。
- ・園外研修への積極的な参加⇒研修で学んだことを園内研修を行い、他職員と共有する。

IX 子育て支援・地域子育て支援（予定）

- ・地域の子育て支援活動の構築
- ・地域交流の計画化（絵本の貸し出し・園庭開放・行事参加・親子イベント等）
- ・園見学説明会の充実化⇒6月～ 複数回実施予定
- ・Facebook・ホームページでの情報更新・定着化。
- ・地域の子育てイベントに参加

令和7年度 事業計画書

ブライト保育園 横浜綱島

I 保育園の概要

(1) 所在地：横浜市港北区新吉田東1丁目6-26

(2) 定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
6	8	10	12	12	12	60

(3) 令和6年度の園児数（4月1日現在）

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
6	10	10	12	8	8	54

(4) 職員数

役職	園長	保育士	保育 補助	調理師	栄養士	嘱託医	合計
常勤	1	9		1	1		12
非常勤		9	3		1	2	15

(5) 事業年度

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(6) 開園時間

平日 7:00～20:00

土曜日 7:00～18:00

(7) 職員会議

会議名	出席者	頻度
昼ミーティング	各クラスと給食室から1名	毎日（10～15分間）
職員会議	正職員（年2回非常勤任意参加）	月1回
リーダー会議	主任/乳・幼リーダー/園長	年6回以上
乳児討議・幼児討議	各カテゴリー担当職員/テーマにより給食職員	月1回
各行事の会議	各行事の係	行事毎
給食会議	給食・園長・主任（時期により担任職員）	月1回

その他の係の会議	各運営係の担当（テーマにより園長又は主任）	適時
非常勤会議	非常勤職員・園長または主任	適時

- （８）研修会、勉強会（人材育成、保育の質の向上、安全、衛生面）の取り組み
- ・ 保育所二一ズにんえ、児童福祉・地域福祉の一層の展開を図るため職員の資質向上は極めて重要であり、上部団体・各種団体の開催する研修会・研究会に積極的に参加（Web 研修の多用）
 - ・ 外部のみならず、内部においても各種勉強会（事故防止、乳幼児救命救急、感染症防止、アレルギー児対応、食育研修、不適切保育研修など）を実施。

（９）小学校・行政機関等との連絡協調

保育所に対する理解を深め、協力、連携を図るため近隣施設との交流強化
幼保小連絡懇談会の実施等

Ⅱ．保育目標

（１）保育目標（方針）

【ミッション】

関わるすべての人の「ハッピー」を追及することをもっとも大切な使命と
こころえています。

「園児」の「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくりを
「アタマ・ココロ・カラダの三位一体“興育”」を通じて支援する。

【モットー】

「つよく、ゆたかに、キラキラと」を保育モットーとしています。
生きていくうえで大切な「つよさ、ゆたかさ、キラキラ」を園児自らが身につけることを支援したいという「思い」と「姿勢」が表れています。

【保育目標】

“私は私（自分らしく生きる）、私はみんなの中の私（みんなと共に生きる）”

《一個の主体として生きていく基本姿勢を育む》

- ① 自分の思いを表現する
- ② 自分で積極的に「ヒト、モノ、コト」に取り組む
- ③ 自分で考え、工夫し判断する
- ④ 他者の思いに気づき、他者の思いを受け止めていく

【保育の関わり方】

- ① 子供の思いを受け止める
- ② 子供が自分で経験することを大切にする
- ③ 子供が自分で考え工夫することを大切にする
- ④ 子供が自分で気づくように言葉かけをする

Ⅲ 今年度の重点的な取り組み

【年間テーマ】（法人共通）

『子どもの視点に立ち、適切で丁寧な関わりをチームで実践する』

～ 子ども真ん中 TEAM 済聖会 ～

→それを踏まえて、横浜綱島での園テーマ

A: 保育・給食と安全の見直し、取り組み

- 保育、給食共に「安全」への考え方と、取り組み方・考え方を共通認識としよう！（全職員巻き込み型）
→ そのベースになる考え「子ども達にとってどうか？」

B: 自分たちの保育園を大切に・・・

- 子ども達にとって大切な「生活の場」であること、職員にとっての「大切な職場」となるために、コミュニケーションの強化を図る
＊情報共有の徹底
・お預かりする子ども達の為、関わる全ての職員が情報に対して責任を持って扱い、コミュニケーションの意識を高く持ち、正常な共有の仕方の浸透を図る

Ⅳ 強化テーマの設定 ～ 乳児・幼児各カテゴリーテーマ ～

- 乳児テーマ ①より丁寧な関わり → 一つ一つに丁寧な言葉も添えて・・・
②子どもを知り、背景を考えた関わり
③「させなくてはいけない」を取り払おう→その子その子に則して
- 幼児テーマ ①子ども達への「優しい目」を持った関わり→個性を決めつけない
②保育室内のルールの見直し
→「やりたい」芽を摘まない（背景と環境を再考しよう）
→子どもと作る「ルール」/子どもの納得感を大切に（子どもに考えさせる）

V その他

◇ 地域子育て支援の積極的な活動を実施

- ・保育園が地域に根差し、子育て支援のを担うべく、今年度より実施。年間通して複数回行う。
 - ・地域の子育て支援活動の構築
 - ・地域交流の計画化（近隣老後施設など）
 - ・園見学説明会の充実化→6月～ 実施
 - ・近隣店舗、保育園などとの交流

◇ 『見える化』のより一層の推進、強化

- ・園便り、保健だより、絵本だよりをはじめとする園からの情報発信の量の見直しをし、更に「ICT 化」を進め（るくみー活用）、開かれた園とし、保護者が情報の取得をしやすい様に進めていく。
- ・保護者との直接的コミュニケーション機会増とコミュニケーションスキルの向上
※職員の伝える力の強化

◇ 給食、食育のさらなる充実を図る ※「食」へのこだわりの強化

- ・保護者向け給食試食会の工夫
- ・給食部門への質問箱の充実
- ・野菜などの栽培の実施
- ・段階を経た食育計画の立案、実施

以上

令和 7 年度 事業計画書

ブライト保育園 横浜松見町

1. 保育園の概要

(1) 所在地：横浜市神奈川区松見町 3-2-4

(2) 定員

0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
6	8	10	12	12	12	60

(3) 令和 7 年度の園児数

0 歳児	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児	合計
4	8	12	12	12	9	57

(4) 職員数

役職	園長	主任	保育士	保育補助	調理師	栄養士	嘱託医	合計
常勤	1		9		1	1		12
非常勤			6	2	1		2	11

(5) 事業年度

令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 3 1 日

(6) 開園時間

平日 7 : 0 0 ～ 2 0 : 0 0

土曜日 7 : 0 0 ～ 1 8 : 0 0

(7) 職員会議

会議名	出席者	頻度
昼礼	各クラスと調理室から 1 名	毎日
職員会議	正職員	月 1 回
運営会議	乳児、幼児リーダー、園長	適時
各行事の会議	各行事の係	行事毎

避難訓練会議	園長、係	年2回
乳児会議	乳児クラスのリーダー、園長	月1回
幼児会議	幼児クラスのリーダー、園長	月1回
クラス会議	各クラス担任、園長	適時
その他の係の会議	その他の係の担当	適時
給食会議	給食スタッフ、園長	月1回
非常勤会議	非常勤職員、園長	適時

(8) 人材育成、保育の質向上の取り組み

1. 研修会、勉強会への参加、振り返りを行う

- ・法人の研修、外部の研修も含め積極的に参加をし、その内容について職員全体での周知を図る。
- ・嘔吐処理、事故防止、災害時の対応、不適切保育、午睡チェック、散歩や食事提供について等内部研修を行い、保育の質の向上へと繋げていく。
- ・救急法や消火器訓練等、外部の専門家をお呼びして研修会を開催する事により、職員間の意識の擦り合わせを行う。

2. 安全に関する危機意識を常に持つことの共有

- ・保育中は園外、園内にかかわらず、5分に1回は人数確認を行う。
- ・最悪の事態が起こることを常に想定し、その後のシミュレーションを考えながら保育する。
- ・次に起こることや、これからやりたいことを考え、見通しを持った保育を行う。
- ・呼吸チェックの5分、10分、30分の時間は必ずタイマーを使って計り、胸に手を当てて呼吸と表情を確認する。
- ・近場の散歩先の経路や公園内の危険個所の確認と、年齢や保育士の人数で使える遊具の数を確認する。
- ・災害が起きた場合の、おんぶする子どもや、ヘルプに入る職員の確認をし、避難訓練で実践する。

(9) 小学校、行政、地域との連携

- ・近隣住民の方、町内会長、お店、近隣保育園、小学校とは連絡を密にし、保育所運営に関する理解を得るように努める。
- ・散歩では積極的に近隣の方に挨拶をする。
- ・ハロウィンの行事は、地域の施設等に御協力いただき連携し取り組んでいる。
- ・幼保小連絡懇談会への参加をし、小学校に向けてのカリキュラムの連動を図

る。また、小学校や近隣保育園との交流を図る事で子どもたちの育ちへと繋げていく。

- ・地域の方向けに子育て支援についての行事を展開し、年間計画のもと、園庭解放や、育児相談、お話し会への参加など自園を知っていただく機会を設ける。
- ・「あかちゃんの駅」として、授乳やおむつ替えのスペースを提供する。
- ・見学者にはレシピ本を配布し、必要に応じて離乳食や子育ての相談に乗る。
- ・外部講師をお呼びして、保護者や地域の方を巻き込んだ子育てに反映される研修の実施検討をする。

2. 保育目標

【保育理念】

子どもたちの「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくりを支援する

＊「生きる力」とは

- ・自ら考え、自ら行動する（考え抜く力、前に踏み出す力）
- ・我慢強さ、打たれ強さ、あきらめない気持ち、自分に負けない気持ち
- ・豊かなコミュニケーション
- ・豊かな感性、創造性の豊かさ
- ・仲間と関わる（チームワーク）力
- ・自分に対する「自信」（自己肯定感）

【基本方針】

アタマ・ココロ・カラダを育む三位一体“興育”

興味・体験・感動・気づき

1. 子どもたちの興味を引き出すより多くの機会を提供する
2. 子どもの思いを受け止める
3. 子どもが自分で経験することを大切にする
4. 子どもが自分で考え工夫することを大切にする

【保育モットー】

〈つよく〉

★強い心と丈夫な体

★自分で考え行動し、生きようとするこども

〈ゆたかに〉

★よく食べ、よく遊び、よく眠る

★いろいろなことに興味をもって自分らしさを表現できるこども

〈キラキラと〉

★笑顔であいさつ、元気いっぱい

★仲間を大切に素直で思いやりのあるこども

★好きなこと、得意なことを見つけ、それに打ち込めるこども

3. 「在園児への子育て支援」

【ねらい】 「子どもの育ちを家庭と連携して支援していく。」

＊子どもの発達を理解し、子育てを楽しめるような情報の提供、交流の場となるようにする。

＊園児と一緒に保育園で過ごすことを通して、保育園を身近に感じてもらう。

- ・保育参加、または参観を行い、子どもの姿を見てもうとともに、終了後面談を行い感想を聞きながら、連携を深めていく。
- ・お誕生会には参加のご案内をして、子どもの様子を見てもらい、園と一緒にしてお祝いをする。
- ・園だより、給食だより、給食献立、保健だより、絵本だよりを配信、行事の写真を掲示することにより、子どもとの会話のきっかけとし子育てに生かしてもらう。

4. 今年度の重点的な取り組み

☆子どもを中心として捉えていく保育の中で、「安心」「安全」を踏まえた取り組みを重要と考える。

☆子どもへの丁寧な関わり、言葉使い、振る舞いを極め「応答的な関わり」「共感的な関わり」について職員間での共通理解を図る。

☆登降園時の保護者との関わり、対応について、また保護者との豊かなコミュニケーションが取れるよう日々信頼関係の構築を図り、安心して預けていただける施設を目指すために研修等に参加することで専門的知識を取得する。

☆環境設定、整理整頓、衛生管理を園全体として整えることにより、子どもたちが過ごしやすく、更なる保育の質の向上へと繋がるよう取り組む。

5. 給食、食育の更なる充実への取り組み

- ・食育計画、クッキングの年間予定を作成し職員間での共有を図る。
- ・年間を通しての野菜等栽培の実施をする。
- ・保護者向けの試食会を保育参観時実施する。
- ・在園児向けの親子クッキング等の計画を検討する。

令和7年度 ブライト保育園調布仙川事業計画書

1. 保育園の概要

(1) 所在地：東京都調布市仙川町3-17-6

(2) 定員：70名

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
5	10	10	15	15	15	70

(3) 令和7年度の園児数（4月1日現在）

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
6	10	12	14	14	15	71

(4) 職員数（4月1日現在）

・園長 1名 ・主任 1名 ・保育士 10名 ・看護師 1名
・非常勤保育士 8名 ・調理師（栄養士） 3名
・嘱託医 2名（内科1名・歯科1名） 計 26名

(5) 事業年度 令和6年4月1日～令和7年3月31日

(6) 開園時間 午前7時00分～午後8時00分
（延長保育時間 午後6時01分～午後8時00分）

(7) 会議について

園の円滑な運営と事業推進のため次の会議を行う。

- ・定例職員会議（毎月） ・乳児会議、幼児会議（毎月）
- ・給食会議（毎月） ・リーダー会議（毎月） ・行事担当者会議（随時）
- ・非常勤職員会議（随時）

(8) 研修会、勉強会

- ・行政、各種団体の開催する研修会、研究会に参加
- ・キャリアアップ研修への参加
- ・園内研修への参加

(9) 小学校・行政機関等との連絡協調

- ・資質・能力と心情・意欲・態度の視点で幼児期の終わりまでに育ってほしい姿を基にした
 接続のカリキュラム作成
- ・保育所に対する理解を深め、協力、連携を図るため近隣施設との交流強化の実施
- ・幼保小連絡懇談会の実施
- ・交通安全指導の実施
- ・地域行事への参加

2. 保育目標

【ミッションと保育方針】

- ・関わるすべての人の「ハッピー」を追求する
- ・「園児」の「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくりを「アタマ・ココロ・カラダの三位一体“興育”」を通じて支援する。

【モットー】

『つよく、ゆたかに、キラキラと』

【保育目標】

- ① 自分の思いを表現する
- ② 自分で積極的に「ヒト、モノ、コト」に取り組む
- ③ 自分で考え、工夫し判断する
- ④ 他者の思いに気づき、他者の思いを受け止めていく

【保育の関わり方】

- ① 子どもの思いを受け止める
- ② 子どもが自分で経験することを大切にする
- ③ 子どもが自分で考え工夫することを大切にする
- ④ 子どもが自分で気づくような言葉かけをする

3. 今年度の重点取り組みテーマ

<年間テーマ>

- ・子どもの主体的・協同的な探究活動を通じて保育の充実を図る
- ・保護者や地域子育て支援の充実を図る

<取り組み>

- ・「とうきょうすくわくプログラム」への参加
- ・子どもの姿を認め、育ちに沿った保育計画の立案と柔軟な対応
- ・子どもが遊び込める人的、物的環境の設定
- ・積極的な保育の発信を通し家庭との連携を図り、子どもの育ちを共有する
- ・地域の子育て拠点として機能し、その役割を果たす

<各種教室> （3歳児以上）

外部講師による 体操教室

リトミック教室

英会話教室

4. 職員体制、職員育成

- ・子どもの人権擁護の取り組み
- ・子どもの健康管理体制の強化
- ・専門職としてスキルアップを重ね、より豊かなこどもの成長を助長できる保育者を育てる
- ・キャリアアップを目指し、専門性を高めるための研修に参加できるようにする

- ・業務、行事担当、係活動、クラスリーダー、専門リーダーとしての役割を理解し 組織の一員として全体を把握できる力を養う
- ・外部研修に積極的に参加し、自己研鑽に努め、研修報告による周知と理解を深める
- ・園内研修の充実

5. 地域との連携・地域子育て支援

- (1) 地域子育て年間計画の立案と実施
(施設開放・子育て相談・育児講座・交流保育・絵本読み聞かせ会など)
- (2) 養成校からの実習生の受け入れ、働きかけ
- (3) 地域の小・中・高校生の職場体験の積極的な受け入れ
- (4) 地域活動への積極的参加と地域貢献

6. 給食・食育計画

質や量のバランスを考えた献立作成。季節の素材を積極的に取り入れ、嗜好に富んだ食事の提供。

- ① 行事食・お誕生会メニュー・世界の料理の実施
- ② 給食日誌と検食の実施
- ③ 給食会議の実施と献立作りへの反映
- ④ 「年間食育計画書」、保育士と連携し「年間栽培計画」の作成
- ⑤ 衛生管理の徹底
- ⑥ 身体測定による健康管理（保育士、看護師と連携）
- ⑦ アレルギーについては、医師の指示のもと「保育所における食物アレルギー対応」に準じ、アレルギーマニュアルに従い実施する
- ⑧ 和食中心で魚の献立を週2日導入、多数の品目を使用した献立、手作りおやつ

7. 保健計画

保健だより	月1回発行
園児健康診断	年2回
歯科検診	年2回
視力検査	年1回（3・4・5歳児）⇒看護師による
職員健康診断	年1回
職員腸内細菌検査	月1回

8. 各種点検

危機管理	安全点検	各クラス：毎月
	避難・消火訓練	月1回
	不審者侵入訓練	年2回
	救命救急訓練	年1回

衛生管理	園内清掃点検	毎日
	園内消毒点検	毎日
健康管理	健康観察	毎日
	身長・体重測定	月 1 回

9. 令和 7 年度年間行事計画

(別紙参照)

令和7年度

行事予定表

* 予定は変更になる場合があります

ブライト保育園調布仙川（保護者用）

4月			5月			6月			7月			8月			9月		
懇談会			内科健診			芋ほり・夏祭り									引取り訓練		
1	火	入園式(0歳児懇談会)・進級式	1	木		1	日		1	火		1	金	英語（課内）	1	月	引取り訓練
2	水		2	金		2	月		2	水		2	土		2	火	
3	木		3	土	憲法記念日	3	火		3	木		3	日		3	水	体操教室
4	金		4	日	みどりの日	4	水		4	金	英語（課内）	4	月	リトミック	4	木	
5	土		5	月	こどもの日	5	木		5	土		5	火		5	金	英語（課内）
6	日		6	火	振替休日	6	金	英語（課内）	6	日		6	水	内科健診・体操教室	6	土	
7	月		7	水		7	土		7	月	七夕会	7	木		7	日	
8	火		8	木		8	日		8	火		8	金		8	月	リトミック
9	水		9	金		9	月	リトミック	9	水	体操教室	9	土		9	火	
10	木		10	土		10	火		10	木		10	日		10	水	
11	金		11	日		11	水	体操教室・内科健診	11	金	英語（課内）	11	月	山の日	11	木	
12	土		12	月	リトミック	12	木		12	土		12	火		12	金	英語（課内）
13	日		13	火		13	金	英語（課内）	13	日		13	水		13	土	
14	月	リトミック	14	水	内科健診	14	土		14	月	リトミック	14	木		14	日	
15	火	避難訓練	15	木		15	日		15	火		15	金	避難訓練	15	月	敬老の日
16	水	内科健診・体操教室	16	金	避難訓練	16	月	水開き	16	水	避難訓練	16	土		16	火	避難訓練
17	木		17	土		17	火		17	木		17	日		17	水	体操教室
18	金		18	日		18	水	避難訓練	18	金		18	月	リトミック	18	木	水じまい
19	土	保護者懇談会	19	月		19	木		19	土		19	火		19	金	英語（課内）
20	日		20	火		20	金		20	日		20	水	体操教室	20	土	
21	月		21	水	体操教室	21	土		21	月	海の日	21	木		21	日	
22	火		22	木	遠足（宙・華）	22	日		22	火		22	金	英語（課内）	22	月	リトミック
23	水		23	金	遠足予定（星）	23	月	リトミック	23	水		23	土		23	火	秋分の日
24	木	誕生会	24	土		24	火		24	木		24	日		24	水	
25	金		25	日		25	水	体操教室	25	金	英語（課内）	25	月		25	木	誕生会
26	土		26	月	リトミック	26	木	誕生会	26	土		26	火		26	金	
27	日		27	火	歯科健診	27	金	英語（課内）	27	日		27	水		27	土	
28	月	リトミック	28	水	体操教室	28	土	夏祭り	28	月	リトミック	28	木	誕生会	28	日	
29	火	昭和の日	29	木	誕生会	29	日		29	火		29	金	英語（課内）	29	月	
30	水	体操教室	30	金	英語（課内）	30	月		30	水	体操教室	30	土		30	火	
			31	土					31	木	誕生会	31	日				

10月

11月

12月

1月

2月

3月

運動会			遠足			発表会・クリスマス会						懇談会			卒園式/内科健診		
1	水	体操教室	1	土		1	月	リトミック	1	木	元旦	1	日		1	日	
2	木		2	日		2	火		2	金	休園	2	月	リトミック	2	月	
3	金	英語（課内）	3	月	文化の日	3	水	体操教室	3	土	休園	3	火	節分会	3	火	ひな祭り
4	土	運動会	4	火		4	木		4	日		4	水	体操教室	4	水	体操教室
5	日		5	水	体操教室	5	金	英語（課内）	5	月		5	木		5	木	
6	月	リトミック	6	木	遠足（宙・華）	6	土	発表会	6	火		6	金	英語（課内）	6	金	英語（課内）
7	火		7	金	遠足（月・星）	7	日		7	水	お正月会	7	土		7	土	
8	水		8	土		8	月		8	木		8	日		8	日	
9	木		9	日		9	火		9	金	英語（課内）	9	月		9	月	リトミック
10	金	英語（課内）	10	月	リトミック	10	水		10	土		10	火		10	火	
11	土		11	火		11	木		11	日		11	水	建国記念の日	11	水	
12	日		12	水		12	金	英語（課内）	12	月	成人の日	12	木		12	木	
13	月	スポーツの日	13	木	避難訓練	13	土		13	火		13	金		13	金	英語（課内）
14	火		14	金	英語（課内）	14	日		14	水	体操教室	14	土	保護者懇談会	14	土	卒園式
15	水	体操教室	15	土		15	月	リトミック	15	木	避難訓練	15	日		15	日	
16	木		16	日		16	火	避難訓練	16	金	英語（課内）	16	月	リトミック	16	月	リトミック
17	金	避難訓練	17	月	リトミック	17	水	体操教室	17	土		17	火	避難訓練	17	火	避難訓練
18	土		18	火		18	木	誕生会	18	日		18	水	体操教室	18	水	お別れ会
19	日		19	水	体操教室	19	金	英語（課内）	19	月	リトミック	19	木		19	木	誕生会・部屋移動
20	月	リトミック	20	木		20	土	5歳児面談	20	火		20	金	英語（課内）	20	金	春分の日
21	火		21	金	英語（課内）	21	日		21	水		21	土		21	土	
22	水		22	土		22	月		22	木		22	日		22	日	
23	木		23	日	勤労感謝の日	23	火		23	金	英語（課内）	23	月	天皇誕生日	23	月	
24	金	英語（課内）	24	月	振替休日	24	水	クリスマス会	24	土		24	火		24	火	
25	土		25	火		25	木		25	日		25	水		25	水	体操教室
26	日		26	水		26	金		26	月	リトミック	26	木	誕生会	26	木	
27	月		27	木	誕生会	27	土		27	火		27	金	お別れ遠足（5歳児）	27	金	
28	火		28	金		28	日		28	水	体操教室	28	土		28	土	
29	水		29	土		29	月	年末休園	29	木	誕生会				29	日	
30	木	誕生会	30	日		30	火	年末休園	30	金					30	月	
31	金	ハロウィン				31	水	大晦日	31	土					31	火	

令和7年度ブライト保育園福岡高宮事業計画書

1、保育園の概要

- (1) 所在地：福岡市南区清水1丁目19番7号
- (2) 定員 60名
- (3) 年齢別入所児童数（令和7年4月1日現在）

	ゆめ (0歳)	にじ (1歳)	つき (2歳)	ほし (3歳)	そら (4歳)	はな (5歳)	合計
定員	6	8	10	12	12	12	60
在籍数	8	10	12	13	14	14	71

- (4) 職員数（令和7年4月1日現在）

- ・園長1名 ・主任保育士1名 ・保育士12名 ・パート保育士1名 ・栄養士2名
- ・パート調理1名 ・体操教室講師（外部）1名 ・英語教室講師（外部）1名
- ・嘱託医2名（内科1名、歯科1名）

計22名

- (5) 事業年度 令和7年4月1日～令和8年3月31日
- (6) 開園時間 午前7時～午後8時（延長保育時間 午後6時～午後8時）
- (7) 会議について
園の円滑な運営と事業推進のため次の会議を行う
 - ・定例職員会議（毎月） ・運営会議（随時） ・未満児会議、以上児会議（毎月）
 - ・給食会議（毎月） ・行事担当者会議（随時） ・リーダー会議（毎月）
- (8) 研修会について
 - ・行政・各種団体の開催する研修会・研究会に参加
 - ・主任保育士専門研修会
 - ・キャリアアップ研修への参加
 - ・園内研修開催と参加
- (9) 小学校、行政機関との連絡
 - ・保育所に対する理解を深め、協力・連携を図るため関係機関との交流を図る
 - ・幼保小連絡懇談会の参加、小学校見学の実施

2、基本事項

- (1) 法人理念
かかわるすべての人の「ハッピー」を追求する
- (2) 保育理念
子どもたちの「生きる力」（独り立ちし、社会の中で生きていく力）の基盤づくりを支援する
- (3) 基本方針
アタマ・ココロ・カラダの三位一体「興育」～興味・体験・感動・気付き～

(4) モットー

『つよく ゆたかに キラキラと』

生きていく上で大切な事を園児自ら身に付ける事を支援していく

- ・自分のことは自分でしようとする子ども
- ・自分で感じ行動できる子ども
- ・意欲的で創造性豊かな子ども

(5) 福岡高宮の目標

子どもも親も保育者も、関わるみんなが幸せになる保育園

(6) 福岡高宮の目指す子ども像

- ・心も体も元気な子ども
- ・自分で考えて行動できる子ども
- ・感性豊かな子ども
- ・思いやりのある子ども

3、今年度の園目標・運営目標

- ・人的、物的環境の充実、整備
- ・日常生活に根付いた行事の開催
- ・保育の「見える化」、保護者との共有と連携
- ・地域との交流を深める
- ・業務の標準化・効率化、職員間の連携

4、その他の取り組み

(1) 保育関係

- ・園だより、保健だより、給食だよりの配布、クラスだより（ドキュメンテーションにて毎月掲示）、クラス別懇談会の開催、保育参観・保育参加などを通して、保護者に子どもの姿を伝え、育ちを共有する
- ・地域掲示板、ホームページによる行事のお知らせ
- ・年2回の内科健診、年1回の歯科検診、尿検査（4、5歳児のみ）、毎月の身体計測
- ・メダカ・金魚の飼育、植物のお世話

(2) 給食・食育

- ・行事食の提供、「お弁当の日」の実施
- ・おにぎり作り（3歳～5歳児）
- ・野菜の栽培、収穫の実施
- ・クッキング（5歳児、4歳児）
- ・玉ねぎ、とうもろこし等の皮むき、絹さやのすじ取り体験
- ・栄養士による「三つの栄養素」、「調味料」の話
- ・お月見団子づくり（展示用）

(3) 防災対策

- ・月1回の避難・消火訓練の実施
- ・不審者侵入（防犯）訓練、洪水・高潮訓練、通報訓練の実施
- ・幼児に向けて警察署員による交通安全の講和

(4) 地域支援（子育て支援）

- ・園庭開放（砂場遊び、しゃぼん玉遊び）
- ・園行事への参加
- ・人形劇鑑賞
- ・入園相談会の実施
- ・地域のお年寄りや卒園児との交流

(5) 新たな取り組み、継続的な取り組み

- ・禁止語、否定語、命令語を使わない保育（子ども主体の保育）
- ・事故発生訓練（子どものケガや事故の際の対応訓練）
- ・就学前の年長児に対する防犯教室（南警察署）の開催
- ・不審者侵入（防犯）訓練（南警察署）
- ・高潮の際の避難訓練の実施
- ・年度末利用者アンケート実施
- ・誕生日ボードの掲示
- ・ドキュメンテーションの掲示
- ・保育参観（参加）の実施

5、令和7年度年間行事計画

（別紙参照）

令和7年度ブライト保育園福岡高宮年間行事

月	行事	保護者参加行事
4月	・10日(木) 交通安全教室 (3・4・5 歳児)	・1 日(火) 入園式
5月	・2 日(金) 子どもの日の集い ・23 日(金) 遠足(4・5 歳児)	
6月	・歯科検診 ・内科健診	・21 日(土)クラス懇談会
7月	・1日(火) 水遊び、プール活動開始 ・7日(月) セタ会	
8月	・30 日(金) 水遊び終了	・2日(土) 夏のお楽しみ会(2 部制)
9月	・尿検査(4・5 歳児)	・12 日(金)きらきらの会
10 月		・12 日(土) 親子運動会
11 月	・内科健診	
12 月	・25 日(木) クリスマス会	・12 日(金) 引き渡し訓練 ・13 日(土) 生活発表会
1 月	・6日(火) 新年の集い	
2 月	・3日(火) 節分会 ・防犯訓練(5 歳児) ・不審者侵入訓練(全職員・全園児)	・14 日(土)クラス懇談会
3 月	・3日(火) ひなまつり ・6日(金) お別れ遠足(3・4・5 歳児) ・19 日(木) お別れ会	・14 日(土) 卒園式

◆ 毎月の行事

- ・誕生会メニューの日 ・お誕生日祝い(各クラス)
- ・発育測定 ・避難消火訓練 ・子育て支援
- ・保育参観(保育参加)

◆ 課内・課外教室

- ・英会話教室 ・体操教室 ・もじ・すうじラボ(9月より実施予定)

2025 年度 ブライトこども園福岡東比恵事業計画書

1 保育園の概要

(1) 所在地 福岡県福岡市博多区東比恵 2 丁目 12 番 39 号

(2) 定員 60 名

(3) 年齢別入所児童数（令和 7 年 4 月 1 日園児数）

<保育園コース>（2号・3号）

	ゆめ (0 歳)	にじ (1 歳)	つき (2 歳)	ほし (3 歳)	そら (4 歳)	はな (5 歳)	合計
定員	6	8	10	12	12	12	60
在籍数	8	12	12	14	14	16	76

<幼稚園コース>（1号・新2号）

在籍数				2	2	0	4
-----	--	--	--	---	---	---	---

(4) 職員数

・園長 1 名 ・主任 2 名 保育士 14 名 ・管理栄養士 2 名
・調理員 1 名
・嘱託医 2 名（内科 1 名・歯科 1 名） 計 22 名（令和 7 年 4 月 1 日現在）

(5) 事業年度 令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日

(6) 開園時間、延長保育時間、休園日

<保育園コース>（2号・3号）

提供する曜日		月曜日 ～ 土曜日
保育時間		(標準時間) 7 : 00 ～ 18 : 00 (短時間) 8 : 30 ～ 16 : 30
延長預かり	早 朝	(短時間) 7 : 00 ～ 8 : 30
	夕 方	(標準時間) 18 : 01 ～ 20 : 00 (短時間) 16 : 31 ～ 20 : 00
休業日		日祝・年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

<幼稚園コース> (1号・新2号)

	1号	新2号
提供する曜日	月曜日 ～ 金曜日	月曜日 ～ 土曜日
教育時間	9:00 ～ 16:00	9:00 ～ 16:00
早朝預かり	7:00 ～ 9:00	7:00 ～ 9:00
延長預かり	16:01 ～ 20:00	16:01 ～ 20:00
休業日	●土・日・祝 ●夏季休業 … 8月のうち、園が定める一週間 ●冬期休業 … 12月28日～1月7日 ●学年末休業… 3月25日～3月31日 ●その他 … 園長が必要と認めた日	日・祝・年末年始

(7) 職員会議・その他会議について

(円滑に運営を行うにあたり会議を開催し、計画を持って行事等進める)

- ・定例職員会議 (毎月) ・クラス会議 (毎月1回) ・乳児・幼児会議 (月1回)
- ・リーダー会議 (需要に合わせて) ・給食会議 (毎月)

(8) 研修会について (保育の質の向上、保育士としてのスキルアップ向上を目指す)

- ・各種団体の開催する研修会・研究会に参加
- ・救命救急、AED 講習受講、感染症予防講習会

(9) 小学校・行政機関との連絡協調

就学児童受け入れ校との連携を図るため近隣施設との交流強化の要望
幼保小連絡懇談会の実施

2 保育理念・方針・目標

【保育理念】子どもたちの「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくりを支援する

【基本方針】アタマ・ココロ・カラダを育む三位一体興育（興味・体験・感動・気づき）

1. 子どもたちの興味を引き出すより多くの機会を提供する
2. 子どもの思いを受け止める
3. 子どもが自分で経験することを大切にする
4. 子どもが自分で考え工夫することを大切にする
5. 子どもが自分で気づくように言葉かけをする

【保育モットー】「つよく ゆたかに キラキラと」をモットーとしています。

「つよく」＊我慢強さ、打たれ強さ、諦めない気持ち、負けない強さ（健全なる競争心）

＊健康増進、健康な体づくり

＊自分で考え、自分で行動する、常にプラス思考

「ゆたかに」＊心の豊かさ、豊かなコミュニケーション、創造性の豊かさ、豊かな感性を育てる

「キラキラと」＊ココロの輝き

＊何か一つでも好きで夢中になれるものを見だし、探究心・持続力・集中力を養い、自分に対して自信を持って輝いている

3 今年度の運営目標、園目標

法人・施設の基本理念と方針に即りながら、個々の年齢や発達に応じた保育

<7年度目標：無くてはならない“オンリーワン計画2年目”>

- ① 保育者（すべての職員）の資質向上 UP
- ② 保護者支援の強化
- ③ 地域、全ての子育て支援の充実

4 運営方針

1、保育者（保育士だけではなく全員対象）の資質向上 UP

- ① 普段の言葉使い方の見直し…子どもを伸ばす、心がけたい、避けたい言葉がけの園内研修
- ② 保育内容の充実化を図る
 - ・幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿の研究
 - ・事故発生対応マニュアルの保持及び実践
- ③ 行事のあり方と見直し及び全体の把握

2、保護者支援の強化…見える化・見せる化

- ① クラウドコミュニケーション（クラスだより）の充実
- ② 園見学の動画及びマニュアル作成

3、地域、子育て支援の充実

- ① 毎月の地域子育て支援活動の活発化、来園者数 UP
- ② 東光なかよしクラブとの交流内容の充実化を図る

5 その他の取り組み（行事計画）

(1) 保育関係

- ・園便り・保健便り・給食便り・行事手紙・クラス便りの保護者へルキューアプリを使用してネット配信し、行事内容を詳細に知らせる
- ・保育参観・クラス懇談会・個人懇談を実施し、保護者との連携を図る
- ・インターネット・ホームページ・ドキュメンテーションによる活動及び行事のお知らせ等
- ・児童の健康管理とし、年2回内科検診・年1回歯科検診、毎月身体測定の実施
- * 2025 年度年間行事予定は別紙参照

(2) 給食・食育

- ・安心・安全な食の提供の強化（誤飲・誤食を完全に防ぐ）
- ・食育として園全体でお箸の正しい使い方・食事マナーの導入
- ・食に関する P O P 掲示を行い食への関心を広げる

(3) 職員体制、職員育成

- ・目標達成シート作成(自己の目標を達成するために P D C A サイクルの習慣化を身につけさらに高いレベルの P D C A を回す(スパイラルアップ)を目指し、自己成長へと繋げる。
- ・園内情報、コミュニケーションの活性化
- * 一部の事項を除き、全員が同じ情報（量）を持つ、共有する

(4) 安心・安全対策・防災関係

- ・安心安全保育を目指すうえで危険回避力スキルを上げるために危険予知力をつける。
- ・ヒヤリハットの活用により安全文化・安全教育の安心を目指した保育の実現。保育士全員の意識の向上強化。また、お散歩時の園外保育チェックリストの活用により安全に努める
- ・具体的な避難訓練の実施（子ども自身が身を守る訓練導入）
- ・不審者訓練実践実施（いろいろな場面を想定しながらおこなう）
- ・災害時、避難所への避難の仕方、避難食の確保、避難食提供リストマニュアルを全職員把握
- ・園独自の AED 講習会・エピペン講習会・S I D S 研修を開催し、全職員が対応できることを目指す

(5) 地域交流

- ・地域小学校への訪問希望の申し入れ（小学校の見学等）
- ・短大および4年生大学保育および調理実習生、高校生との触れ合い等積極的な受け入れ
- ・町内会活動への積極的参加と地域貢献

(6) その他の事業

- ・園庭開放事業

●年間スケジュール
(4月～9月)

月	行 事	保護者参加行事
4 月	● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導 (3・4・5 歳児) ● 誕生会【4 月生まれ】 ● 体操教室・英語教室 (3・4・5 歳児) ● 遠足ごっこ (3・4・5 歳児) ☆ 子育て支援<毎月第 2 金曜日>	
5 月	● こどもの日の会 ● 尿検査 (4・5 歳児) ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導 (3・4・5 歳児) ● 誕生会【5 月生まれ】 ● 体操教室・英語教室 (3・4・5 歳児) ☆ 子育て支援<毎月第 2 金曜日>	○ 保育参加、給食試食会、個人面談 (4・5 歳児)
6 月	● 歯科健康診査 ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導 (3・4・5 歳児) ● 誕生会【6 月生まれ】 ● 体操教室・英語教室 (3・4・5 歳児) ☆ 子育て支援<毎月第 2 金曜日>	○ 保育参加、給食試食会、個人面談 (2・3 歳児)
7 月	● 七夕祭り ● 水遊び開始 ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導 (3・4・5 歳児) ● 体操教室・英語教室 (3・4・5 歳児) ● 誕生会【7 月生まれ】 ☆ 子育て支援<毎月第 2 金曜日>	○ 保育参加、給食試食会、個人面談 (0・1 歳児) ○ 夏祭り & 作品展

8 月	● プール遊び ● 発育測定（頭囲・胸囲） ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5 歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5 歳児） ● 誕生会【8 月生まれ】 ☆ 子育て支援＜毎月第 2 金曜日＞	○ 年長デイキャンプ（5 歳児のみ） ○ 1 日保育士先生体験（5 歳児保護者）
9 月	● 園医による定期健康診断 ● 東光なかよしクラブ交流会（5 歳児） ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5 歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5 歳児） ● 誕生会【9 月生まれ】 ☆ 子育て支援＜毎月第 2 金曜日＞	

（10 月～3 月）

月	行 事	保護者参加行事
10 月	● 衣替え ● 発育測定 ● 交通安全指導（3・4・5 歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5 歳児） ● 誕生会【10 月生まれ】 ☆ 子育て支援＜毎月第 2 金曜日＞	◎ 引き渡し訓練 ◎ 運動会
11 月	● 秋の園外遠足【3・4・5 歳児】 ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5 歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5 歳児） ● 誕生会【11 月生まれ】 ☆ 子育て支援＜毎月第 2 金曜日＞	

12 月	● クリスマス会 ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5 歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5 歳児） ● 誕生会【12 月生まれ】 ☆ 子育て支援＜毎月第 2 金曜日＞	◎ 生活発表会
1 月	● おめでとう会・もちつき ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5 歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5 歳児） ● 誕生会【1 月生まれ】 ☆ 子育て支援＜毎月 2 金曜日＞	◎ 保育参観・クラス懇談会
2 月	● 節分（豆まき会） ● お別れ遠足【3・4・5 歳児】 ● 園医による定期健康診断 ● 発育測定（頭囲・胸囲） ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5 歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5 歳児） ● 誕生会【2 月生まれ】 ☆ 子育て支援＜毎月第 2 金曜日＞	◎ 年齢別個人面談
3 月	● ひなまつり会 ● お別れ会 ● 発育測定 ● 避難訓練 ● 交通安全指導（3・4・5 歳児） ● 体操教室・英語教室（3・4・5 歳児） ● 誕生会【3 月生まれ】 ● 進級式 ☆ 子育て支援＜毎月第 2 金曜日＞	◎ 卒園式

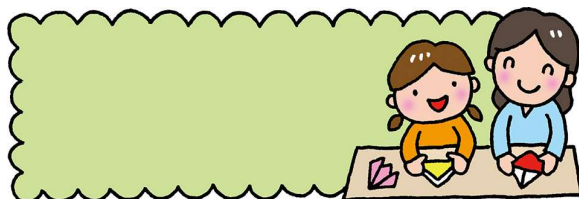
地域支援・子育て支援年間計画

【ねらい】子どもの育ちを家庭と連携して支援していく。

◎子どもを理解し、子育てを楽しめるような情報の提供、交流の場となるようにする。

◎保育の体験や園児と一緒に過ごすことを通して、保育園を身近に感じてもらう。

開催日	内 容		タイトル
4 月	園庭あそび	子育て相談	保育園ってどんなところ？園庭であそぼう
5 月	給食試食会（10:40～11:30 を予定しています）	子育て相談	保育園の給食を食べてみませんか？
6 月	シャボン玉あそび	子育て相談	園庭でシャボン玉遊びをしよう
7 月	夏祭り	子育て相談	いろんなお店やゲームコーナーであそぼう
8 月	どろんこ・水あそび	子育て相談	どろんこペタペタ・お水ジャブジャブ楽しいな
9 月	園内探検、室内遊び	子育て相談	保育園の中を探検してみよう
11 月	お散歩（5 歳児と）	子育て相談	5 歳児と一緒に園の近くを散歩しよう
11 月	親子ふれあいあそび・入園相談	子育て相談	親子でふれあい遊びをしよう
12 月	クリスマス製作	子育て相談	ツリーの帽子を作ろう
	クリスマス会	子育て相談	クリスマス会
1 月	お正月あそび（こま、かるた、福笑い）	子育て相談	お正月の遊びをやってみよう
2 月	人形劇観劇会	子育て相談	みんなで“からこま座”の人形劇を見よう
3 月	園庭あそび	子育て相談	園庭に出て 4 歳児と一緒に遊ぼう



2025 年度ブライトこども園安城桜町事業計画書

1・こども園の概要

(1) 所在地：安城市桜町7番14号

(2) 定員 140名（認可定員140名）

(3) 年齢別入所児童数（2025年4月1日園児数）

	ゆめ (0歳)	にじ (1歳)	つき (2歳)	ほし (3歳)	ひかり (3歳)	そら (4歳)	はな (5歳)
定員	15	20	20	13	12	10	10
在籍数	8	24	23	14	13	25	27

(4) 職員数

- ・園長 1名 ・主任 2名 保育教諭 17名 ・調理（栄養士） 1名
- ・管理栄養士 2名 ・保育補助 2名 ・非常勤フリー保育教諭 3名
- ・非常勤フリー職員 2名
- ・委託医3名（内科 1名・歯科 1名・薬剤師 1名） 計33名（2025年4月現在）

(5) 事業年度 2025年4月1日～2026年3月31日

(6) 開園時間 午前7時15分～午後8時（延長保育時間 午後6時15分～午後8時）

(7) 職員会議・その他会議について

- ・定例職員会議（毎月） ・クラス会議（毎月1回） ・委員会・行事会議（諸行事前後）
- ・給食会議（毎月） ・乳幼児会議（毎月） ・幼児会議（毎月）
- ・アシスタントリーダー会議（随時）

(8) 研修会について（保育の質の向上、保育教諭としてのスキルアップ向上を目指す）

- ・各種団体の開催する研修会・研究会に積極的に参加
- ・自園に潜む見落としがちな危険について職員で話す中で分析し、危険察知能力と危険回避力の強化を目指す
- ・自園研修にて事故訓練・不適切保育・不適切給食・SDIS 突然死・虐待・ジェンダー・誤嚥窒息のテーマにて学び合う

2.保育理念・方針・目標

【保育理念】子どもたちの「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤づくり

【基本方針】アタマ・ココロ・カラダの三位一体「興育」～興味・体験・感動・気づき～

1. 子どもたちの興味を引き出すより多くの機会を提供する
2. 子どもの思いを受け止める
3. 子どもが自分で経験することを大切にする
4. 子どもが自分で考え工夫することを大切にする

【保育モットー】「つよく ゆたかに キラキラと」をモットーとしています

「つよく」＊我慢強さ、諦めない気持ち（ココロ）

＊自分で考え抜く力（アタマ） ＊前に踏み出す力 ＊健全なカラダ

「ゆたかに」＊ゆたかなココロ ＊ゆたかな感性 ＊創造性のゆたかさ ＊ゆたかなコミュニケーション

「キラキラと」＊ココロの輝き ＊興味を持ち打ち込んでいる目の輝き ＊キラキラ輝いている自分への自信

※自園の「目指すべき姿」

『乳幼児期という大切な時期に「あそび」の中で様々な体験・経験を通して、生きる力の基盤づくりを目指す。安心・安全な保育を進める中で関わるすべての人の「ハッピー」を追求し、子ども一人ひとりの思いを受け止め、自己肯定感を高め育みながら、誰からも愛される保育園』を目指す

※園目標：・「あそび」の中で体験や経験を通して生きる力の基盤づくりを目指す

- ・自己肯定感を高め育む保育
- ・安心安全な保育

※運営方針：「子ども中心保育」

「子ども中心」であることを保育の原則として捉え、子ども一人ひとりの人格を尊重し、生活や遊びを通して生きる力を育み、子どもの主体的な活動ができるよう環境を整え援助し、保育教諭も環境の一部となり関わりを大切にする

2025年法人年目標：『子どもの視点に立ち、適正で丁寧な関わりをチームで実践する』
～子ども真ん中TEAM済聖会～

2025 年テーマ（園目標を達成する為に）

- 1・子どもを主体とする保育（遊びが広がる「環境」作りの提供）
- 2・「安心・安全な保育を目指し安全文化・安全教育」
- 3・同僚性を育む

※2025 年テーマ・運営方針を実現するために

1. 子どもを主体とする保育（遊びが広がる「環境」作りの提供）
 - ・子どもが「自分で考え」「遊びを選び」「空間づくり」ができる主体的な活動をおこなう
 - ・常に主体的であり、遊びを通して思考力・判断力・表現力などの基礎を育み、自発的に学ぶ環境の提供を行う
2. 「安心・安全な保育を目指し安全文化・安全教育」
 - ・リスクセンス力をあげ、危険なものをみたらすぐにそれを直す・はぶくという行動力をつける
 - ・発達を知り、危険要素を把握し、実践力へとつなげていく
 - ・幼児クラスでは保育の中で安全教育を取り入れ、自分で自分の身を守る力を育て、生きる力へと繋げていく
3. 同僚性を育む
 - ・お互いが園のミッション（保育方針・保育理念）を自覚し、協力・協働し合えるような関係づくり
 - ・お互いの個性を大事にしながら、協力してミッションを達成しようとする

(お互いを尊重し認め合い、互いに受け入れる関係性作りに全職員が努める)

その他：

- ・ AED/心肺蘇生法実施研修(年間4回実施)研修・・・テーマを決め実践内容・事例はグループごとで決めよりリアルな研修にて実践へと繋げる
- ・ 保育計画のすり合わせにより発達を学び合い、理解を深め年齢に応じた適正で安全な質の高い保育を提供する(会議にて主任主体にて進める)
- ・ 安全指導・・・安全指導・環境指導計画に沿って年間4回幼児クラスに落とし込んでいく。
『遊具の使い方』『夏の過ごし方』『交通ルール』『災害時の避難』など知識を学び、安全に過ごせるよう命の守り方を伝えていく
- ・ 事故訓練・・・園内研修内にて不適切保育・不適切給食・SDIS 突然死・保育室内での事故・熱性けいれん・アレルギーのテーマを担当者が進めていく

3. 保育園運営(運営方針:「子ども中心保育」)

- ・ 幼保連携型認定こども園として計画の見直しと年間保育計画に年間月間指導計画を落とし込み・週間指導計画案・個別記録のITCによる書類管理
- ・ 自園保育計画の見直しを強化し、成長発達に沿った保育の実施。園内研修内にて発達勉強会を年4回担当者にて行い、発達の理解を深め年齢に応じた適正で安全な質の高い保育を提供する

4. その他の取り組み(行事計画)

(1) 保育関係

- ・ アプリルクミーにて園便り・保健便り・給食便り・行事手紙・クラス便り配信。登降園管理にて請求書を各自アプリにて配信
- ・ 保育参観・クラス懇談会・個人懇談・様々な行事を実施し、保護者と子育ての情報共有を図り、連携を図り子どもの育ちへと繋げる
- ・ 引き続きインターネット・ホームページによる行事のお知らせ等の強化
- ・ 園内絵本コーナー『ブライトフォレスト(絵本の森)』開放にて、子ども達に絵本を身近に感じてもらえるよう環境を整え、絵本に親しみが持てる空間の提供を目指す
- ・ **Facebook** やインスタグラムにて、より多くの方へ保育の見える化を行い、園の情報発信の場として活用する
- ・ 登降園管理新アプリルクミーにて全クラス保育活動をドキュメンテーションとして毎日配信し、日々の保育の見える化を行う
- ・ 児童の健康管理とし、年2回内科検診・年1回歯科検診、毎月身体測定・乳児クラス月2回低年齢乳児検診の実施
- ・ 幼児クラスにて課内教室として体操教室・リトミック・英会話教室NOVAの実施
- ・ 幼児クラス向け体操教室・英会話教室NOVA・もじすうじラボ課外教室実施
- ・ 年間1回園評価に関する保護者アンケート実施にて保育の質の向上に努める
- ・ 保育教諭の自己評価導入にて日々の保育振り返りを行い、集計結果をホームページにて掲載

* 2025年度年間行事予定は別紙参照

(2) 給食・食育

- ・年齢別食育委員（保育教諭・給食職員）にて花の栽培・マナー・クッキング・お箸の指導の4つの柱に分け提供。一年計画を作成し、それぞれがつながりを持ちながら食育体験の強化を図る
- ・乳児クラスは視覚・聴覚・触覚・味覚・嗅覚の五感を使った食育活動の導入を目指す
- ・「お弁当箱の日」を年間6回・提供内容の見直し。季節に応じたメニューの提供と子ども達が楽しめる工夫を目指す
- ・給食配膳、配膳マニュアル完全導入による安心・安全な食の提供の強化を図る（誤飲・誤食を完全に防ぐ）
- ・完全給食・手作りおやつ提供とバランスの良い献立作成を行い、基本的に和食中心とし、洋食・中華などバラエティに富んだメニューでの提供実施を目指す
- ・誕生会や季節のメニューでは子ども達が喜ぶ、自園ならではの行事食を取り入れ、四季と文化を五感で感じられるような工夫をする

(3) 職員体制、職員育成

- ・運営方針「子ども中心保育」であることを保育の原則として捉え、子ども一人ひとりの人格を尊重し、生活や遊びを通して生きる力を育み、子どもの主体的な活動ができるよう環境を整え援助しながら保育者も環境の一部となり関わる
- ・全園児を全職員で育てる。縦と横のつながりを持ちながらクラス運営を進め、園全体が一つになり協調・協同し同じ方向性で進んでいく
- ・乳幼児アシスタントリーダーによる新入職者へのサポート強化を目指し、働きやすい環境を提供し、不安感を取り除く

(4) 安心・安全対策・防災関係

- ・自らの命の大切さや、命を守る知識をさまざまな視点からとらえ1年計画で年間4回保育の中で子ども達に伝えていく
- ・園外散歩マップの年間見直し・作成により危険箇所を事前に把握する。園外保育活動時には交通ルールを学ぶなどさまざまな経験を通して、安全文化・安全教育の強化取り組みを行う
- ・全クラス完全うつ伏せ寝禁止の徹底とSIDSチェック。事故訓練・AED訓練を通して職員の意識強化をおこなう
- ・避難訓練や実際に災害が起きた時に備えて知識を学び体験し命の守り方を知る
- ・事故訓練による不適切保育・不適切給食・SIDS 突然死・虐待・ジェンダー・誤嚥窒息のテーマにて学び合う

(5) 地域交流

- ・地域老人施設での交流実施
- ・地域小学校との交流を行い、就学前訪問実施（小学校の見学等）
- ・保育士・栄養士保育園実習の受け入れ

(6) 子育て支援・地域支援

- ・外部向けの子育て支援・地域支援強化・・・引き続き子育て支援計画作成にて主任にて進める※年間11回 ※9月・1月人形劇

2025 ブライトこども園 子育て支援・地域支援年間計画

- ・地域に住む住民と 0～5 歳のお子様と保護者様を対象
- ・地域の方やお子様と保護者様が気軽につどい、遊ぶことができる環境の提供と育児に関する悩み相談会開催

日時	活動	内容	参加人数	予約締切
5月 10時～11時	園庭解放	・砂場や遊具など、こども園の園庭で思い切り遊びを楽しもう！！	10組	4月 10日～20日 13時～16時
6月 10時～11時	リトミック 4・5・6月誕生会	・音楽に合わせて親子で体を動かそう！ ・誕生会もするよ☆	10組	5月 10日～20日 13時～16時
7月 10時～11時	感触遊び	・寒天や氷など、色々な感触遊びをするよ。	5組	6月 10日～20日 13時～16時
8月 10時～11時	園見学体験会	・一足早く、こども園の様子を見学できます。 ・質問等も受け付けます。	10組	7月 10日～20日 13時～16時
9月 10時～11時	人形劇『むすび座』 7・8・9月誕生会	・幼児クラスのお友達と「ぞうくんのさんぽ」「ぺらガエル」の鑑賞をするよ！ ・誕生会もします☆	20組	8月 10日～20日 13時～16時
10月 10時～11時	園庭解放	・砂場や遊具など、こども園の園庭で思い切り遊びを楽しもう！！	10組	9月 10日～20日 13時～16時
11月 10時～11時	散歩 (安城公園)	・みんなで一緒に安城公園に探検に出かけよう！	10組	10月 10日～20日 13時～16時
12月 10時～11時	楽器遊び会鑑賞 クリスマス会 10・11・12月誕生会	・乳児クラスのお友だちの楽器演奏を鑑賞するよ！ ・誕生会もします☆	15組	11月 10日～20日 13時～16時
1月 10時～11時	ミニ人形劇 「あっけらかん」	・乳児クラスのお友達と一緒に「びよたまっ」「しゅっぱっしんこう」の鑑賞をするよ！	20組	12月 10日～20日 13時～16時
2月 10時～11時	運動遊び 1・2・3月誕生会	・親子で体を動かして色々な運動遊びに参加しよう！ ・誕生会もするよ☆	10組	1月 10日～20日 13時～16時
3月 10時～11時	530運動 (安城公園)	・年長児さんと一緒に安城公園をきれいにしよう！！	10組	2月 10日～20日 13時～16時

年 間 ス ケ ジ ュ ー ル

2025●年間スケジュール(4月～10月)

月	行事	保護者参加行事
4月	1日(火)～5日(土) 希望保育 1日(火)～7日(月)・慣らし保育 7日(月) 始業式 17日(木) 避難訓練 24日(木) 誕生会 4/1～4/4まで1号認定児長期休業	1日(火) 入園式
5月	7日(水) 避難訓練 14日(水) 不審者対策訓練 22日(木) 誕生会 ・内科健診(未定)	16日(金) 親子遠足(3～5歳児) ※0～2歳は通常保育 個人懇談会 0歳 5/26(月) 27(火) 1歳 5/28(水)～30(金)
6月	4日(水) 誕生会・避難訓練 ・歯科健診(未定)	個人懇談会 2歳 6/2(月)～ 4(水) 保育参観 3歳児 24日(火) 4歳児 25日(水) 5歳児 26日(木)
7月	1日(火) 水遊び・4歳午睡開始 7日(月) 七夕会・誕生会 17日(木) 避難訓練 11日(金) 夏イベント保育(年長児) 7/22～8/31まで1号認定児長期休業 7/28日(月)～31日(木) 安城七夕作品展	体操参観未定
8月	6日(水) 避難訓練 9日(土)～16日(土) 希望保育 20日(水) 誕生会 29日(金) 水遊び・4歳午睡終了	
9月	2日(火) 総合避難訓練 25日(木) 誕生会 ・地域敬老交流会(未定)・内科健診(未定)	
10月	8日(水) 避難訓練 21日(火) 不審者対策訓練 22日(水) 誕生会	3日(金) 引き渡し訓練 4日(土) 幼児運動会(3～5歳児) (雨天予備日11日) 乳児運動会 28日(火) 0歳児 29日(水) 1歳児 30日(木) 2歳児

2025●年間スケジュール(11月～3月)

月	行事	保護者参加行事
11月	4日(火) 避難訓練 19日(水) 誕生会 ・ 小学校見学(未定) 年長児 ・ 勤労感謝(未定) 年長児	個人懇談会 3歳 4日(火)～7日(金) 4歳 10日(月)～13日(木) 5歳 17日(月)～20日(木)
12月	6日(土) 避難訓練 18日(木) クリスマス会・誕生会 19日(金)～27日(土) 希望保育 29日(月)～31日(水) 年末休暇 12/27～12/31 まで1号認定児長期休業	乳児楽器遊び会 2日(火) 2歳児 3日(水) 1歳児 4日(木) 0歳児 幼児音楽会 2日(火) 5歳児 3日(水) 4歳児 4日(木) 3歳児
1月	1日(木)～3日(土) 年始休園 5日(月)～7日(水) 希望保育 8日(木) 誕生会 28日(木) 避難訓練 1/5～1/7 まで1号認定児長期休業	24日(土) 幼児生活発表会
2月	3日(火) 節分・誕生会 19日(木) 不審者対策訓練 26日(木) 避難訓練	
3月	3日(火) お別れ会・誕生会 5日(木) 避難訓練 21日(土)～31日(火) 希望保育 3/25～3/31 まで1号認定児長期休暇	19日(木) 卒園式

※土曜保育ご利用の方は用紙にて申し込みが必要になります。行事の為土曜保育をご利用頂けない日もありますので、ご理解ご協力をお願い致します。

※日程変更・追加がある場合は園だよりにてお知らせ致します。

※太字記載行事は日程が決まり次第、園だよりにてお知らせ致します。

令和7年度ブライト保育園名古屋一社事業計画書

1. 保育理念・方針・目標

【保育理念】

子どもたちの「生きる力」の基盤づくりを支援する

【基本方針】

アタマ・ココロ・カラダを育む三位一体興育(興味・体験・感動・気づき)

- (1) 子どもたちの興味を引き出す、より多くの機会を提供する
- (2) 子どもの思いを受け止める
- (3) 子どもが自分で経験することを大切にする
- (4) 子どもが自分で気づくように言葉かけをする

【保育モットー】

「つよく ゆたかに キラキラと」

自発的な活動を通してあきらめない気持ちや我慢強さ、しなやかで豊かな心を育て、子どもの「やりたい」という意欲を大事に存分に保障していく。

子どもたち一人ひとりの生活リズムを大切にそれぞれのリズムを大切に、それぞれの発達に合わせて援助し、自分に対して自信を持って輝いていけるよう良い姿をたくさん伸ばしていく

【園目標】

- ・豊かな感性と感覚を養い、感じる力を育てる
- ・良い人間関係を作る力(やさしさ、おもいやり、協力、譲り合い、我慢)を育てる
- ・好奇心、探究心、想像力を身につける

【運営方針】

- 子ども達的意思、人格を尊重して、常に子どもたちの立場に立って、保育を提供し、園児の無限の可能性を信じ、本来持っている能力を伸ばす保育を行う
- 子どもの主体性を大切にし、意欲を引き出す保育をする
- 温かな受容の中で、豊かな心を培い、ゆっくりと育ちを待つ保育をする
- 大人と友だちとの関わりを大切にし、豊かな人間関係の基礎を育む

2 園児数・保育士

(1) 定数 60名

(2) 年齢別入園児数(令和6年4月1日)

	ゆめ (0歳)	にじ (1歳)	つき (2歳)	ほし (3歳)	そら (4歳)	はな (5歳)
定数	6	12	12	10	10	10
在籍数	4	12	12	14	14	13

(3) 職員数

- ・園長1名 ・主任1名 ・保育士9名 ・パート保育士3 調理(栄養士)2名
- ・保育従事者2名 ・委託医2名(内科1名・歯科1名) 計18名(育休1名)

3 保育運営

- ・全体の計画、年間保育計画、月案、週案を合わせ、理解を深めて保育につなげていく。
- ・各クラス保育室の環境設定を期ごとで話し合いながら、保育をつなげられるようにする。

4 研修会(職員の質の向上)・職員会

- ・職員からの気づきから問題を提起し、その問題に基づいて話し合い、改善し、日々の保育に活かしていく。
- ・子どもの発達を職員で学び、保育について話し合う
- ・定例職員会議(毎月) ・クラス会議(毎月) ・給食会議(毎月)
- ・研修会・研究会に積極的に参加
- ・自己評価の実施

5 行事計画

- ・園だより、保健だより、給食だより、クラスだより、行事だよりなど、行事内容を詳細に知らせる。
- ・行事の後は、保護者アンケートを実施し、改善点など職員間で検討する
- ・保育参観、個人懇談を実施する
- ・体操教室 年24回 英語教室 年33回

6 給食・食育

- ・誕生会・季節メニューなどの行事食を取り入れる
- ・自分の食べられる量を自分で決め、伝えることができるようにする
- ・安心、安全な食の提供の強化(誤飲、誤食を防ぐ)
- ・食に関する提示を行い、食への関心を広げる
- ・子どもの食の様子などを把握するため、栄養士が給食時に各クラスに入り食事の知る
- ・人気メニューレシピの公開

7 健康管理

園児・・・小児科 年2回(10月・3月) 園委託医による健康診断

歯科 年1回(6月) 園委託医による歯科検診

※ 毎月 身体測定を実施

職員・・・定期健康診断

検便(月1回) 赤痢菌・サルモネラ菌・O-157・ノロウイルス

インフルエンザ予防接種(10月)

8 安心・安全対策・防災関係

- ・ヒヤリハットの活用により安全文化・安全教育の安心を目指した保育の実現
- ・散歩時のチェックリストの活用により安全に努める
- ・具体的な避難訓練の実施
- ・地震が起きたときどうするか?の絵本を作成し普段から子ども自身が身を守る術を知る
- ・不審者訓練実践実施 いろいろな場面を想定しながら行う
- ・災害時、避難所への避難の仕方、避難食提供リストマニュアルを全職員把握
- ・園内でのAED講習会・エビペン講習を開催し、全職員が対応できることを目指す
- ・保育室や、園庭など、危険な箇所がないか、点検し、改善する

9. 子育て支援

- ・未就園児を対象に、園庭開放を行う
- ・育児相談会を行う
- ・親子でクッキングや、製作づくりなど行う
- ・園を知ってもらう機会を作る

【ブライト保育園大阪歌島 2025 年度事業計画書】

1. 保育理念・方針・目標

【保育理念】

子どもたちの「生きる力」（独り立ちし社会の中で生きていく力）の基盤作りを支援する

【保育方針】

アタマ・ココロ・カラダを育む三位一体興育（興味・感動・気づき）

- 1) 子どもたちの興味を引き出す、より多くの機会を提供する
- 2) 子どもの思いを受け止める
- 3) 子どもが自分で経験することを大切にする
- 4) 子どもが自分で考え工夫することを大切にする

【保育モットー】

「つよく ゆたかに キラキラと」

『つよく』 ・強い心と丈夫な体

・自分で考え、自分で行動し、生きようとする子ども

『ゆたかに』 ・よく食べ、よく遊び、良く眠る

・いろいろなことに興味を持って自分らしさを表現できる子ども

『キラキラと』 ・笑顔であいさつ、元気いっぱい

・仲間を大切に素直で思いやりのある子ども

・好きなこと、得意なことを見つけ、それに打ち込める子ども

【園目標】

- ・子どもたちが安心できる環境の中で、できた喜びを自信に変え、意欲的に挑戦する気持ちを高めれるよう個性と成長を大切に保育する。
- ・子どもたちの成長のために、職員同士の話し合いを行い、保護者の方へのご協力を求め、皆で協力して子どもたちにとってより良い保育をしていく。
- ・職員は子どもたちの気持ちを考え、子どもたちは周りの友だちの気持ちを考え、思いやりを大切にする。

【園目標実現のために】

- ・子どもたちの発達過程、心身の状態を把握して、子どもたちが達成感を味わえるおもちゃや遊具を用意したり、活動を考えていく。
- ・普段から子どもたちのクラスでの様子を保護者の方に伝え、保護者の方からもお家での様子を気軽に話せる関係を築いていく。
- ・定期的に職員同士で話し合いを行い、情報共有して職員全体で協力し合っ
てより良い保育を考えていく。
- ・保育者は肯定的な言葉を使い、子どもたちの気持ちを受け止め安心できる
環境を整え、子どもたちが自身も他者も大切にできる心を育てる。

2. 園児数・職員数

- (1) 定員 認可定員 72 名
利用定員 60 名

(2) 年齢別入園児童数（2025 年 4 月 1 日在籍数）

	ゆめ 0 歳児	にじ 1 歳児	つき 2 歳児	ほし 3 歳児	そら 4 歳児	はな 5 歳児
認可定員	6	12	12	14	14	14
利用定員	2	12	12	12	12	10
在籍数	2	12	12	12	12	8

園児数 合計 58 名

(3) 職員数

- ・園長 1 名 ・保育士 9 名 ・管理栄養士 1 名
 - ・栄養士 1 名 ・非常勤保育士 4 名 ・非常勤子育て支援員 1 名
 - ・調理補助 1 名
- 計 18 名（2025 年 4 月 1 日現在）

(4) 開園時間

7 時～19 時（延長保育 18 時～19 時）

3. 職員の質の向上のために

(1) 職員会議・その他会議について

- ・職員会議（毎月） ・カリキュラム会議（年齢ごとに毎月）
- ・給食会議（毎月） ・昼礼（毎週金曜日） ・クラス会議（随時）
- ・乳児会議・幼児会議（随時） ・リーダー会議（随時）
- ・行事担当者会議（随時）

(2) 研修について

- ・大阪市私保連の研修や法人の研修、キャリアアップ研修に参加し、保育の質の向上に努めていく。
- ・職員が学びたい外部研修にも参加できるように計画・実行し、園内研修の場を設け共有していく。
- ・園内研修を実施し、情報共有及び保育の質の向上に繋げていく。
- ・消防署の協力を得て園内での救命救急講習に参加し、万が一の際にも皆が対応できるように救命措置を身につける。

(3) 給食・食育

- ・食育計画に基づき、季節を感じられる食材を取り入れ、手作りで和食中心の給食を提供する。
- ・食物アレルギー対策として、子どもの状態を把握し徹底管理の上で除去食を提供する。
- ・行事の際に、給食を通して子どもたちの取り組みや気持ちの励みになるようなメニューを考えて提供し、子どもたちとの繋がりを持つ。
- ・給食室職員、子ども、保育士が連携して食育活動を楽しむ。
- ・子どもの食への興味や好き嫌いなどを把握するために、栄養士が給食時にクラスに入り子どもの様子を見たり、園児と交流することで食育の質を向上させる。
- ・毎日給食・おやつの展示を行い、保護者に見ていただく。

4. 安全・健康管理

(1) 健康管理

1) 園児

- ・内科健診 年2回（年齢ごとに月替わりで実施）
園嘱託医による健康診断
- ・歯科検診 年1回（6月）園嘱託医による歯科検診
- ・身長 体重を計測 毎月

2) 職員

- ・定期健康診断 年1回健康診断
- ・腸内検査 毎月 「赤痢菌」「サルモネラ菌」「O157」の実施
冬季 「ノロウイルス」（給食・0歳児対応職員・園長）

(2) 安全対策

- ・避難訓練、不審者対策訓練等、火災・地震・不審者の対応について年間計画に基づき園全体で実施する。

- ・土曜日、早朝、夕方の職員が少ない時間帯の避難訓練を行い、臨機応変な対応ができるようにする。
- ・防犯対策として玄関はオートロックを配し、インターフォンで必ず顔の確認と名前を聞き、不審者の侵入を防ぐ。
- ・消防署の協力のもと、火災の避難訓練を行いご指導いただく。
- ・津波時の避難先（グリコ敷地内）に、年１回（１１月予定）訓練で入らせてもらい、実際の場所や避難経路を確認し把握する。

5. 子育て支援

- ・保護者からの個別面談や相談に対応し、子育てや食育のアドバイスをする。
- ・０歳児向けのイベント案内をする。
- ・区役所の保健福祉課と連携を取り、イベントを充実させる。

6. 年間行事

月	行事	保護者参加予定の行事
4月	・身体計測 ・避難訓練 ・内科健診（３歳児）	・入園式
5月	・こどもの日の会 ・身体計測 ・遠足（３.４.５歳児）（行先は検討） ・避難訓練 ・内科健診（４歳児）	・クラス懇談会（０.１.２歳児）
6月	・歯科検診 ・身体計測 ・不審者対策訓練 ・避難訓練 ・内科健診（５歳児）	・保育参観、クラス懇談会（３.４.５歳児）
7月	・七夕の会 ・身体計測 ・プール開き ・避難訓練 ・内科健診（０・１歳児） ・夏まつり	
8月	・身体計測 ・避難訓練	

	・プール閉まい ・内科健診（2歳児）	
9月	・身体計測 ・避難訓練 ・内科健診（3歳児） ・キラキラの会プレゼント製作	
10月	・身体計測 ・避難訓練 ・遠足（3.4.5歳児）（行先は検討） ・内科健診（4歳児）	・運動会（2.3.4.5歳児）
11月	・身体計測 ・不審者対策訓練 ・勤労感謝の日 ・避難訓練（グリコ敷地内） ・内科健診（5歳児）	
12月	・身体計測 ・避難訓練 ・クリスマス会 ・内科健診（0.1歳児）	・保育参観（3.4.5歳児）
1月	・お正月遊びの日 ・身体計測 ・避難訓練	・クラス懇談会（0.1歳児）
2月	・節分（豆まき）の会 ・不審者対策訓練 ・身体計測 ・避難訓練 ・内科健診（2歳児）	・生活発表会 （2.3.4.5歳児）
3月	・ひなまつりの会 ・身体計測 ・お別れ遠足 ・お別れ会 ・避難訓練 ・内科健診（新入園児）	・卒園式 ・新入園児説明会

※個人懇談（随時）